

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています。

日立全自動電気洗濯機
型式

ビーダブリュー ジー エム
BW-G70M



ビートウォッシュ

日立全自動洗濯機

日立家電メンバーズクラブの
My家電への製品登録をおすすめします。

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス割引
- パーツショップ送料特典
- お知らせ

詳しくはP.55をご覧ください。



登録は
こちら

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げ
いただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しく
ご使用ください。

お読みになったあとは、据付説明書・据付
チェックシートとともに大切に保管してくだ
さい。

ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」
→(P.4~6)をお読みいただき、正しく
お使いください。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
据え付け状態の確認	7
各部のなまえ・付属品	8
ふたの開閉をする	9
チャイルドロックを設定する	9
操作パネルのはたらき	10

お洗濯の前に

洗濯物の確認と準備	12
洗濯できないもの	12
洗濯物の準備	12
洗濯物のかみこみ・飛び出し・片寄りを防ぐ	13
洗濯物の量と重さの目安	14
お洗濯の基本のステップ	15
洗剤・漂白剤・柔軟剤を使う	16
洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた	16
石けん(天然油脂)の入れかた	17
洗剤量(目安)表示	18
洗濯物の量の計測と洗剤量(目安)表示	18
洗剤・漂白剤・柔軟剤量	19

使いかた

コースを選ぶ	20
標準コース	21
おいそぎコース	21
手造りコース(自分でコースを造る)	22
おしゃれ着コース	23
毛布コース	25
毛布・掛け布団の折りかた・入れかた	26
別売り部品のお洗濯キャップを使用する	27
風脱水を使う	28
予約運転をする	29
お好みの設定で運転する	30
水量・洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する	30
水量を手動で変更する	30
「脱水」のみなどの個別運転をする	31
運転内容と変更できる内容	32
便利に使う	34
運転スタート音・終了予告音・終了音の設定	34
終了予告音の設定	34
水量を多めにする	35
洗濯液を2度使う	35

お手入れ

お手入れをする	36
糸くずフィルター	36
洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)	37
柔軟剤投入口	37
注水口	37
本体	38
洗濯・脱水槽	38
排水ホース・排水口・排水トラップ	38
給水口	39
洗濯・脱水槽のお手入れをする	40
「槽洗浄」コース・「槽乾燥」コースを使う	40
槽洗浄コース 「11時間」「3時間」「15分」	41
槽乾燥コース 「30分」	41

お困りのとき

お知らせ表示(「CO」などが表示)されたとき	42
こんな音がしたとき	44
本体各部	45
① 本体・振動・音	45
② 給水口・給水	45
③ 排水口・排水	46
④ ふた	46
⑤ 洗濯・脱水槽	46
本体の運転動作	47
⑥ 運転動作	47
⑦ 運転時間	47
操作パネルの表示内容	48
⑧ 水量表示・洗剤量(目安)表示	48
⑨ 残時間表示	48
洗濯物の仕上がりが気になる	48
⑩ 衣類に洗剤残りがあ(白いものが残る)	48
⑪ 糸くずが気になる	49
⑫ 汚れ落ちがわるい	49
⑬ 色移りや変色が気になる	49
⑭ 衣類のニオイや黒ずみ、黄ばみが気になる	49
⑮ 風脱水を設定したのに乾きがわるい	49

アフターサービスなど

もしものとき	50
給水ホース内の水抜きをするとき (引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)	50
もしも凍結したとき	50
別売り部品	51
仕様	51
保証とアフターサービス	52
日立家電メンバーズクラブのご案内	55
保証書	56

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

絵表示の例	
 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。
	「警告や注意を促す」内容です。
	してはいけない「禁止」内容です。
	実行していただく「指示」内容です。

警告

電源プラグ・電源コード・コンセント（感電や漏電、発火などによる事故やけがのおそれ）



禁止

- 電源コードを傷つけない
破損させない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加重をかけない、挟み込まない
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
- タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグを根元まで差し込む
- 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付着したホコリは、乾いた布でよくふき取る



プラグを抜く

- 電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
- お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

- アース線を取り付ける
アース線を取り付けないと、漏電のときに感電することがあります。
アース工事は、販売店または電気工事店に依頼してください。

運転時（油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ）



禁止

- 引火物や火気を洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着した洗濯物
・ローソク、蚊取り線香、たばこなど
- カセイソーダを使って洗濯しない

警告

感電、漏電、ショート（感電・発火・火災のおそれ）



プラグを抜く

- 本体が動かない、煙が出ている、変なニオイがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜く
お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。
- 本体にはり付けているシール類ははがさない



水ぬれ禁止

- 本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない

子どもの事故（洗濯・脱水槽の中に落ちてけがや窒息のおそれ）



禁止

- 子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽内に閉じ込められて、窒息、感電、けが、おぼれるおそれがあります。
チャイルドロックを設定し、ふたを開けられないようにすることができます。→(P.9)
- 操作に不慣れなただけでは使わせない



指示

- 洗剤や柔軟剤などは、子どもの手の届かないところ、見えないところに置く
誤飲・誤食するおそれがあります。
- 付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶり窒息するおそれがあります。

洗濯・脱水槽への巻き込まれ（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ）



接触禁止

- 洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない
洗濯物が手に巻きついてけがをするおそれがあります。特に子どもには注意してください。

据え付け（感電や漏電、本体の故障のおそれ）



水場禁止

- 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない
感電または電気部品を傷めるおそれがあります。



禁止

- キャスター付きの設置台や、不安定な場所に据え付けない
運転中の振動により本体が移動、転倒してけがをするおそれがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください） つづき

注意

本体・周囲の壁や床の破損・洗濯物の損傷（本体の転倒による故障や洗濯物の飛び出しによるけがのおそれ）

洗濯・脱水槽のバランスがくずれて異常振動が発生したときは安全装置が作動しますが、洗濯・脱水槽が高速で回転しているので、すぐに回転が止まらないため危険です。



禁止

- 防水性の洗濯物・水を通しにくい洗濯物は、洗濯・脱水槽に入れて運転しない
防水性・繊維製品の例
釣具ウェア、スキーウェア、レインコート、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつかバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど（洗濯物に洗える表示があっても洗わないでください）

運転時（水漏れ、本体の故障、けがのおそれ）



接触禁止

- 本体の下には回転部があるため、手足などを入れない
手足を切るおそれがあります。



禁止

- 本体の上にのぼったり、ものを置いたり、衝撃を加えない
- ふたはふた取っ手を持って開閉する、本体に手を置いてふたの開閉をしない
- ロックされた状態のふたを無理に開けない

給水（漏水や漏電・感電、水漏れ、本体の故障のおそれ）



禁止

- 50℃以上のお湯を使用しない
- 給湯器とつながない
洗濯機へ給水される水温が50℃を超えると、給水経路のプラスチック部品の変形や、傷みが発生することがあります。



指示

- 給水ホースと本体の給水口の間にアダプタ類や中継物を介在させない
給水ホースは本体の給水口に直接取り付けないと水漏れの原因になります。
- 運転前や水栓(蛇口)の接続部を変えたあとなどは、水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないことを確認する
給水ホース接続部の緩み、さびや傷などがあると水漏れに至るおそれがあります。
- 使用しないときは、水栓(蛇口)を閉めておく

据え付け（本体の故障、けがや水漏れのおそれ）



禁止

- 直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けない
本体内部の温度が異常に高くなり、外観が変形・変色して本体が故障するおそれがあります。
- ふたと本体の間に洗濯物を挟まない
洗濯物や電源コード、ホースなどを挟んだまま放置すると、ふたが変形したり破損するおそれがあります。

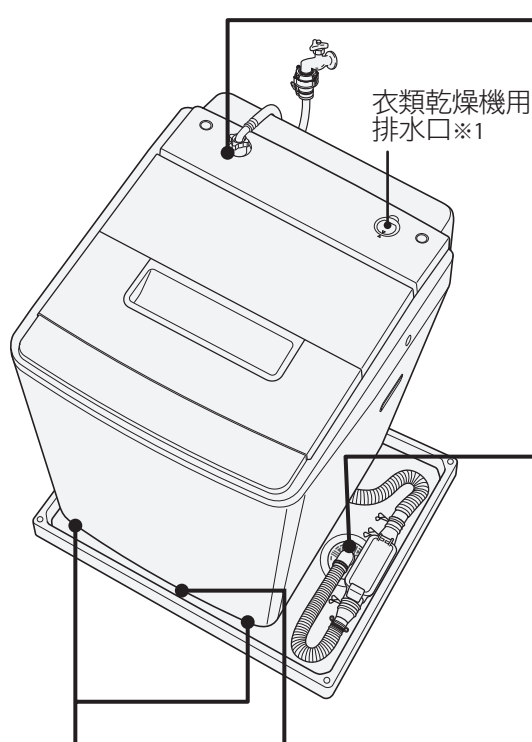
使用上のご注意

よくお読みのうえ、正しくお使いください

- 誤った使用方法によっては、水漏れや誤動作するおそれがあります
- 運転中は電源プラグを抜かない（本体の故障のおそれ）
一時停止ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。
- 本体にテレビやラジオを近づけない（画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ）
運転中の本体の近くでは、ノイズが入り放送が正常に受信できないことがあります。
ラジオやテレビは、運転中の本体から離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。
- 洗濯物を入れ過ぎない（洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や本体のプラスチック部品の破損のおそれ）
（洗濯時間が長くなったり、洗いムラが発生したりするおそれ）
- 風脱水運転中は十分に換気をする（換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ）

据え付け状態の確認

水漏れや排水異常などの問題があるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください



水漏れ

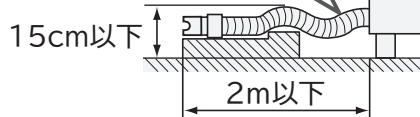
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース接続部からの水漏れはありませんか？

- ・水栓(蛇口)の確認→(据付説明書 P.12)
- ・ワンタッチつぎての取り付けかた→(据付説明書P.13)
- ・給水ホースの取り付けかた・外しかた→(据付説明書 P.14、15)

排水異常

- 排水ホースの高さは、15cm以下になっていませんか？
- 排水ホースが排水口に取り付けられていますか？
・排水ホースの接続→(据付説明書 P.8)

敷居を越えるときは、高さ15cm以下、排水ホースの全長を2m以下に



脱水時の停止・異常音・振動

本体がガタついたり、不安定な場所に据え付けていませんか？

- ・水平の確認
→(据付説明書 P.11)

けがを防ぐ

本体と床面の間に手や足が入りけがをするおそれがある隙間がある場合には、付属品の保護カバー→(P.8)を取り付けてください。

排水時の停止(お知らせ表示C2、Chの表示)

- 排水ホース・排水口・排水トラップに糸くずが詰まっていますか？
・月1回を目安にお手入れをしてください。

→(P.38)

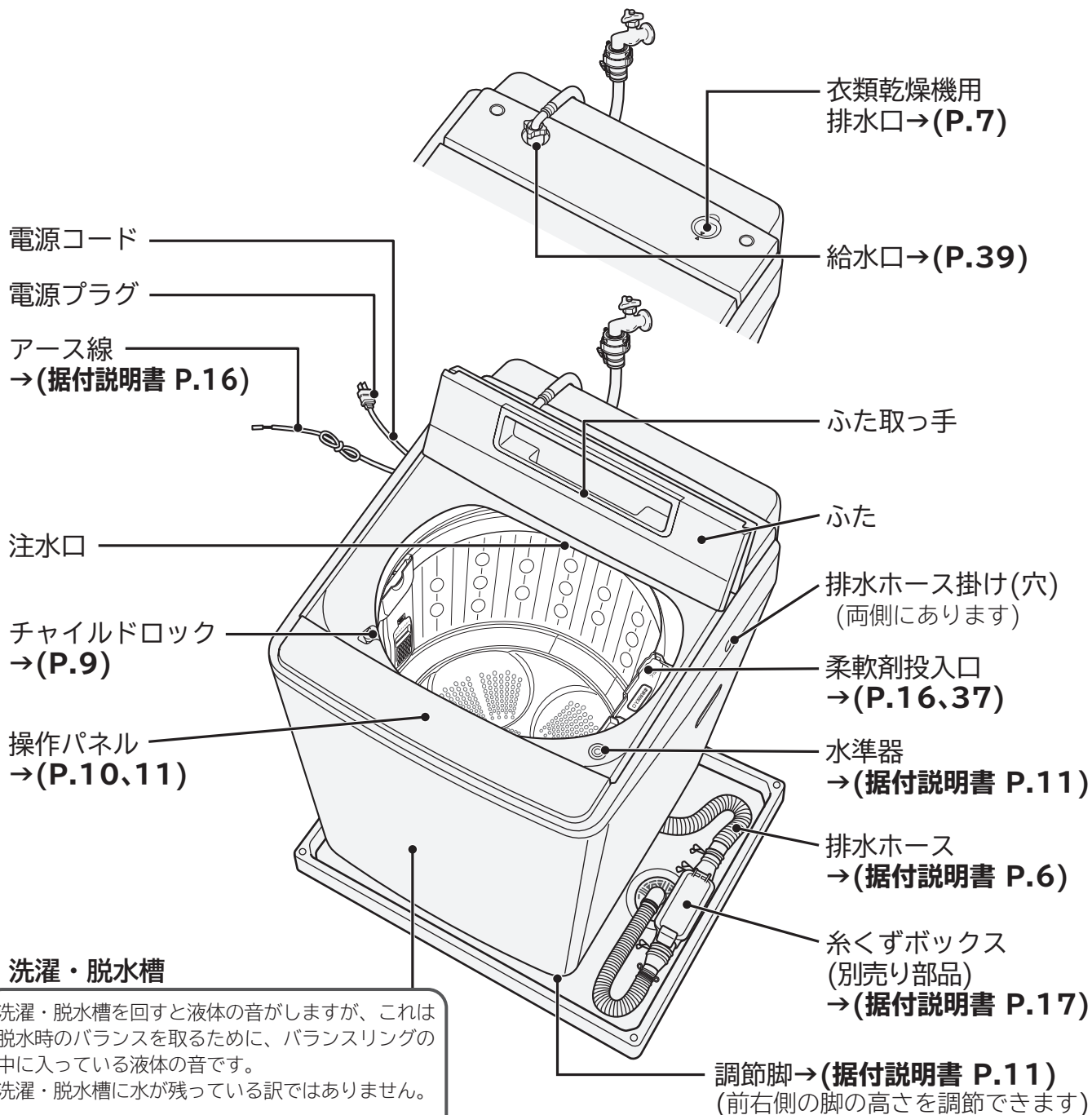
排水口に糸くずが詰まっているとニオイの原因になります。

排水口に糸くずが詰まりやすい場合やお手入れしにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス→(据付説明書 P.17)をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。

※1：衣類乾燥機の排水ホースを接続する場合は、衣類乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえ・付属品

使用する前に、本体各部のなまえと付属品を確認してください。
主な説明のあるページを→(P.〇〇)で示しています。



洗濯・脱水槽

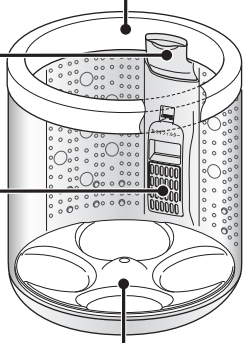
洗濯・脱水槽を回すと液体の音がしますが、これは脱水時のバランスを取るために、バランスリングの中に入っている液体の音です。
洗濯・脱水槽に水が残っている訳ではありません。

バランスリング

洗剤トレイ
(洗剤・漂白剤投入口)
→(P.16、37)

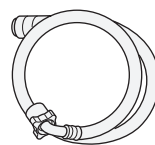
糸くずフィルター
→(P.36)

ビートウィングプラス(かくはん翼)



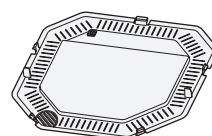
付属品

給水ホース(約0.8m)
→(据付説明書 P.14)



(1本)

保護カバー
→(据付説明書 P.7)



(1個)

ふたの開閉をする

安全のため、運転中はふたが自動でロックされています。

運転の流れとふたのロック表示



- ふたを閉めないと、ふたがロックされず、危険防止のため運転が始まりません。
- 無理にふたを開けると、ふたが破損したり、ふたのロックが故障したりすることがあります。
ふたのロックが故障したときは、すぐに運転を中止し修理を依頼してください。

洗濯運転中にふたを開ける手順

1 を押し、運転を一時停止する
スタート/一時停止
 が消灯したら、ふたを開けられます。

2 を押し、運転を再開する
スタート/一時停止
 が点灯したら、ふたを開けられません。

チャイルドロックを設定する

子どもの事故を防ぐため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にふたをロックして、開けられないようにすることができます。チャイルドロックの設定は、運転中いつでもできます。一度設定すると設定を解除するまでふたは開けられません。

手順

ふたを閉める ➤ 電源を入れる

1 運転中に設定を解除するときは、運転を一時停止してから行ってください。

設定する

を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。

表示例 ふたが開けられない
「ピッ」音でお知らせ。

と が点灯

設定を解除する

を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。

表示例 ふたが開けられる
「ピー」音でお知らせ。

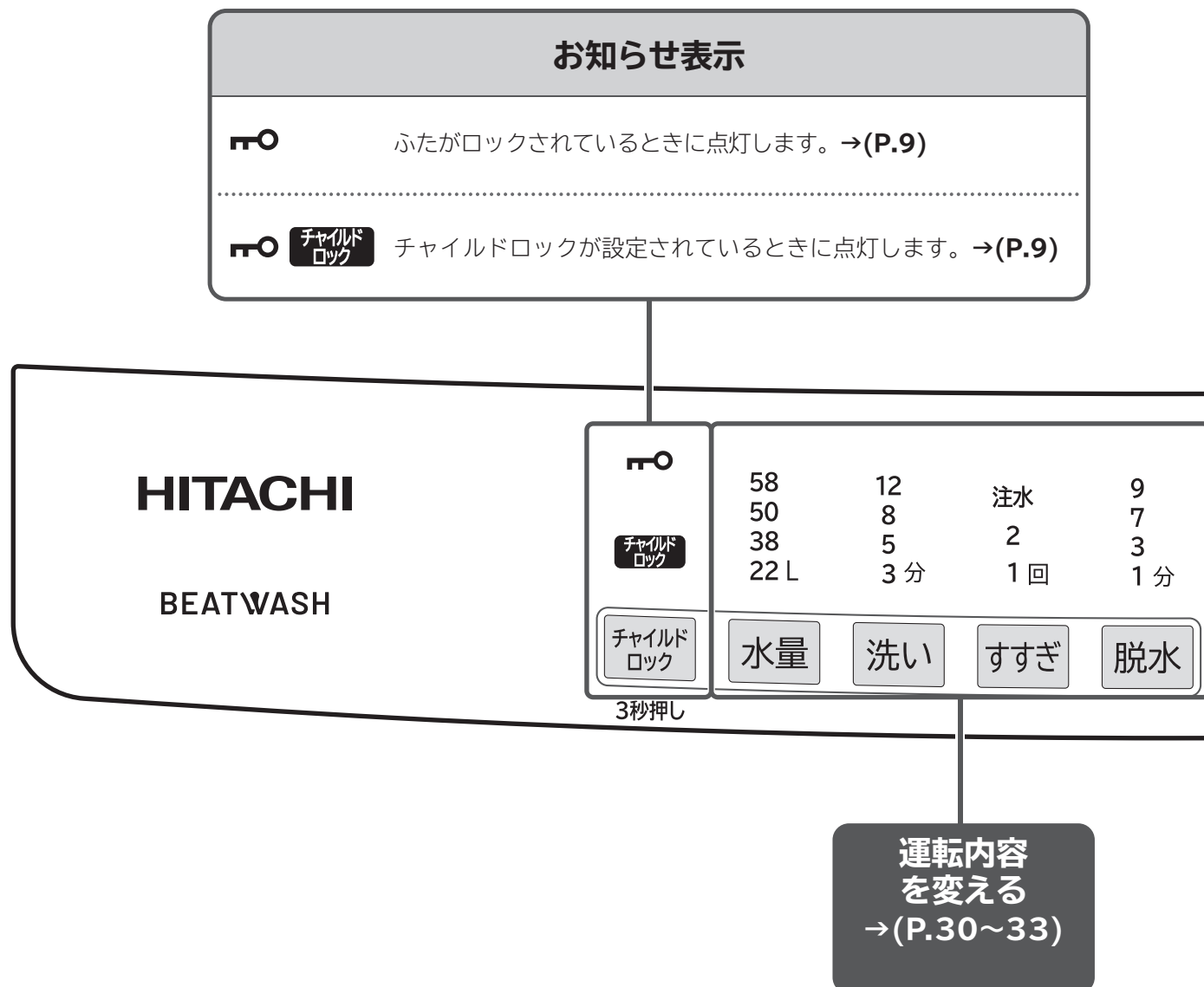
と が消灯

2 を押し、電源を切る
電源切/入

運転中に一時停止をした場合、スタートボタンを押して運転を再開してください。

操作パネルのはたらき

説明のため、すべての表示を点灯状態にしているのですが、実際の表示とは異なります。



残時間表示の見かた

表示例

1時間30分の場合

予約 時間後
洗剤 90 杯
あと約 分

30分の場合

予約 時間後
洗剤 30 杯
あと約 分

100分以上または洗濯物の量を自動計測している場合

予約 時間後
洗剤 00 杯
あと約 分

表示の見かた (⌚ は点滅を表します)

表示例

「洗い(5分)」運転中

12
5
3 分

「すすぎ1」運転中
(すすぎ2回設定時)

注水
2
1 回

「ほぐし脱水」運転中

予約 時間後
洗剤 2 杯
あと約 分

「脱水(7分)」運転中

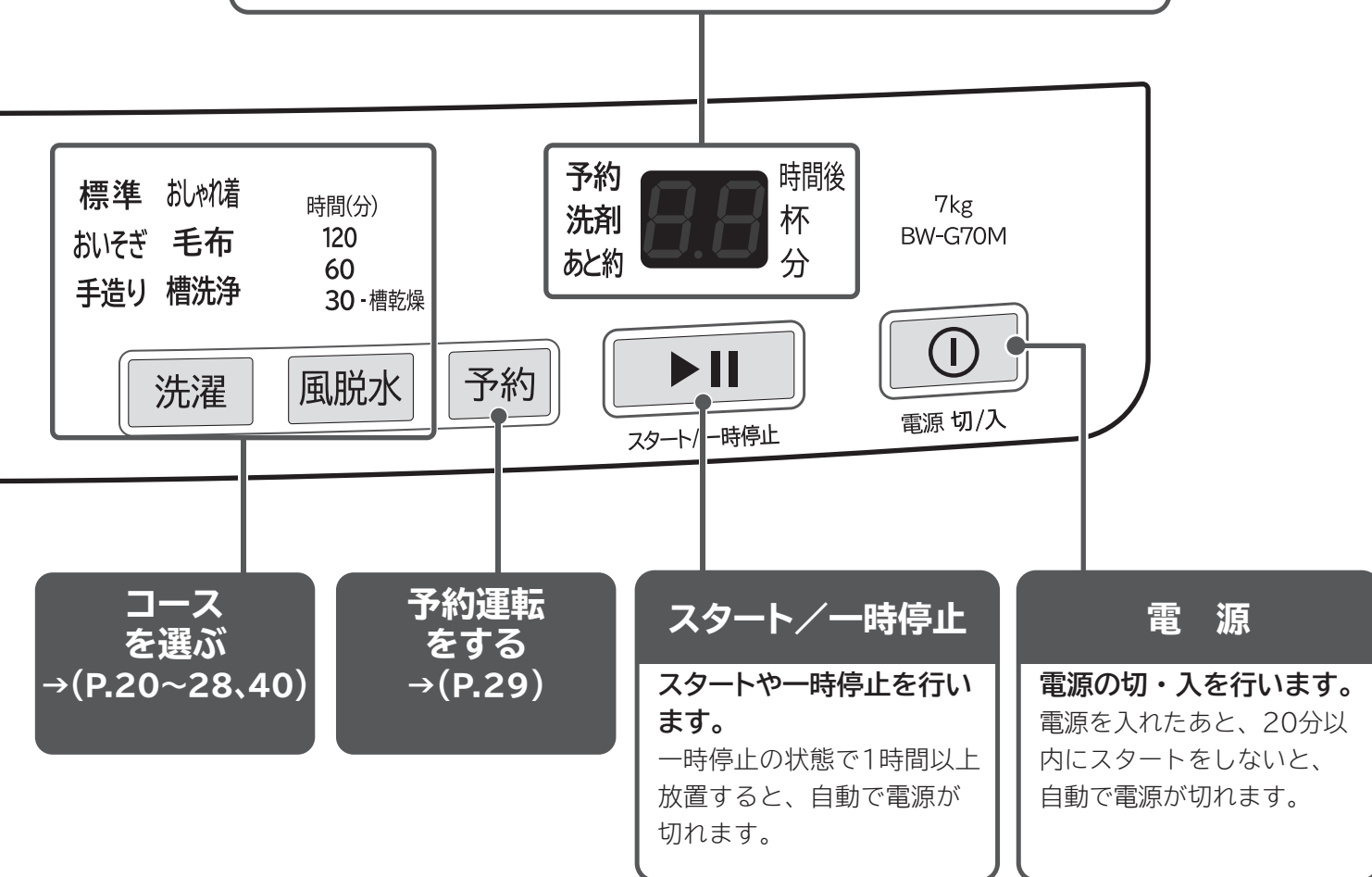
7
3
1 分

「洗剤量(0.8杯)」表示

予約 時間後
洗剤 0.8 杯
あと約 分

洗剂量・残時間・予約時間・お知らせ表示

- 運転スタート後に洗剂量・残時間の目安が表示されます。→(P.18)
 - 「予約」を押すごとに予約運転終了予定時間が表示されます。→(P.29)
 - 運転中などに発生したお知らせ内容が表示されます。→(P.42、43)
- 例：C2、FEなど



■ボタンを長押し操作することで設定を変更することができます。

例：チャイルドロックを3秒以上押すと、チャイルドロックの設定・解除ができます。→(P.9)

ほかにも、3秒押し操作で設定・解除ができる機能があります。

便利に使う→(P.34、35)

操作パネルの点字表記について

目の不自由なかたのために操作パネルの位置がわかる「点字シール」(操作パネルにはり付けます)をご用意しています。ご希望のかたは、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.54)

洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

洗濯できないもの

次のような取扱絵表示が付いているもの

	(家庭での洗濯禁止)表示
	(石油系溶剤又はデカメチルペンタシクロシロキサンによるドライクリーニングができる)表示
	

- 和服、和装小物製品
- 絹・レーヨン、キュプラ、それらの混紡品など
- ベルベットなど毛だおれするもの
- コーティング・樹脂・エンボス加工、ちりめんなどの製品
- 毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

洗濯により、縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあるもの

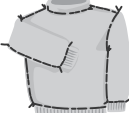
- 取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
- 皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- 形くずれしやすいジャケット、ネクタイなど

洗濯により、洗濯・脱水槽のバランスがくずれ異常振動による故障、洗濯物の損傷、けがをするおそれがあるもの

- 防水性製品 →(P.6)
洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
- 玄関マット、ラグマット、敷物
 - ・裏面にゴムが付いているもの
 - ・厚手のもの
 - ・毛足の長いもの
- カーペット
- 座布団や枕、クッションなど
- 洗濯補助具(洗濯ボール、ごみ取りフィルターなど)
- ペットの毛が多量に付着したもの

洗濯物の準備

洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐため、洗濯前に確認し、洗濯物の準備をしてください。

ポケットの中のものを取り出す		ヘアピン、つまようじなどの先のとがったものや硬貨などを取り出してください。
衣類のひもなどは結んで、ファスナーやボタンは閉める		衣類のひもなどは結び、ファスナーやボタンは閉めてください。
大きなごみなどを取り除く		大きなごみ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。
毛玉がつきやすい衣類は裏返しする		毛玉ができやすいセーターなどは裏返してください。

色落ちや損傷などを防止するため、分けて洗濯してください。

色落ちしやすい洗濯物	●白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当て、色落ちがないことを確認してください。 ●色落ちする洗濯物は分けて、同系色の洗濯物を2、3枚まとめて洗濯してください。
糸くずが気になる洗濯物	●バスタオル・フリースなどは分けて洗濯してください。 ●コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物、ストッキングなどは、市販の糸くず防止用洗濯ネットに入れて洗濯してください。
デリケートな洗濯物 ・小物類・薄手の洗濯物	●洗濯物の注意表示に洗濯ネット使用の記載があるものや、レースの付いた洗濯物、生地が薄い衣類、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗濯してください。 ●ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗濯してください。

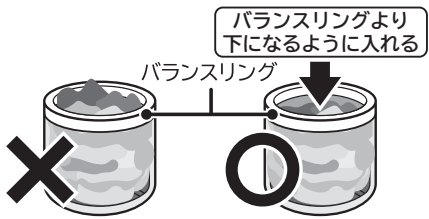
汚れがひどいものは前洗いをしてください。

シミ、えり、そで口などの脂汚れを落とす 	シミやえり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液を付けて、ブラシで一定方向にこすってください。シミやひどい汚れは部分洗いなど早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。
---	---

洗濯物のかみこみ・飛び出し・片寄りを防ぐ

洗濯物が洗濯・脱水槽内の隙間に挟まり運転時間が長くなったり、脱水中に振動が大きくなり運転が途中で止まる場合があります。

洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐため、次のようなことに注意してください。

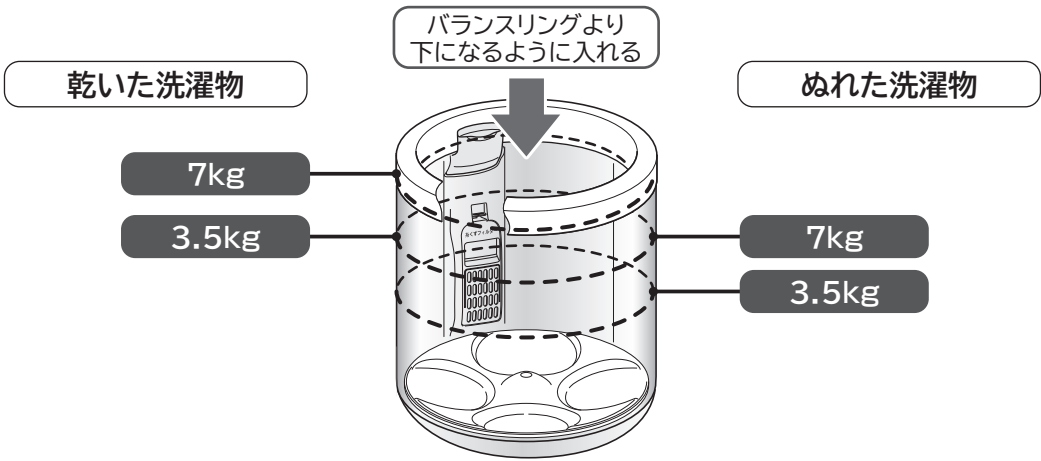
かさばるものや水に浮きやすい洗濯物、小物類を先に入れる 	かさばるものや水に浮きやすいジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの、フリースなど化繊100%あるいは混紡のものなどは、先に洗濯・脱水槽に入れてください。または洗濯ネットに入れてください。 給水後は十分に水を含ませるために運転を一時停止して、バランスリングより下になるように上から押さえて入れてください。
大物(シーツ、タオルケット)や厚手の洗濯物(ジーンズ、柔道着、つなぎなど)、洗濯ネットに入れた洗濯物は片寄らないように入れる	●大物の洗濯物や厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は水を含みやすく重くなります。片寄りを防ぐため1枚だけで洗濯しないで、ほかの洗濯物を2、3枚追加して洗濯してください。 ●先に洗濯・脱水槽に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。 ●重いものが片寄らないように、外側に均一に広げて入れてください。 ●洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
洗濯ネットを使うときは詰め込み過ぎない	●片寄りが起こりやすくなるだけでなく、汚れ落ちもわるくなります。2、3個の洗濯ネットに分けて入れてください。 ●一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しないでください。

洗濯物の確認と準備 つづき

洗濯物の量と重さの目安

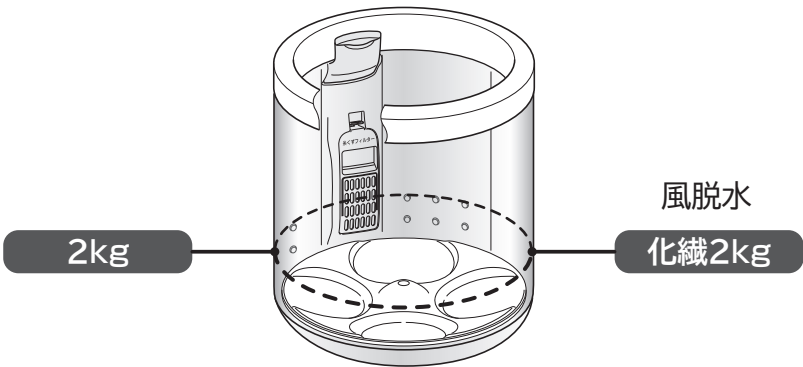
コースによって、洗濯できる量と重さが異なります。→(P.20)
量と重さの目安に従って、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れてください。

洗濯時の乾いた洗濯物と脱水後のぬれた洗濯物の量と重さの目安



おしゃれ着コース使用時の乾いた洗濯物の量と重さの目安

風脱水使用時のぬれた洗濯物の量と重さの目安



衣類別の一枚当たりの重さの目安

各衣類の重さを確認するための目安です。各衣類の素材や大きさにより実際の重さは異なります。

	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g	ブリーフ 靴下		
100g	肌着		タオル
200g		ワイシャツ	
300g			バスタオル
400g		パンツ スカート	パジャマ上下
500g		シーツ	

各衣類の重さの目安は、一般社団法人 日本電機工業会・自主基準によるものです。

お洗濯の基本のステップ

準備

- 1 水栓(蛇口)を開ける
- 2 洗濯物を入れる
洗濯物の確認と準備→(P.12)
防水性の衣類などは入れない→(P.6)

電源を入れる

-  を押し、電源を入れる
電源 切/入

コースを選ぶ

- 1  または  を押し、コースを選ぶ
- 2 コースを選ぶ

標準 おしゃれ着
おいそぎ 毛布
手造り 槽洗浄

コースを選んだあと、各機能の設定・解除ができます。→(P.20)

スタートする

-  を押し、運転する
スタート/一時停止

洗剤投入

洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる→(P.16)

ふたを閉める

ふたを閉めるときは、洗濯物を挟んだままにしないでください。

運転終了

- 1 運転終了後、洗濯物を取り出す
- 2 水栓(蛇口)を閉める
- 3 お手入れをする
毎回のお手入れ→(P.36)
(糸くずフィルター)
そのほかのお手入れ→(P.37~39)

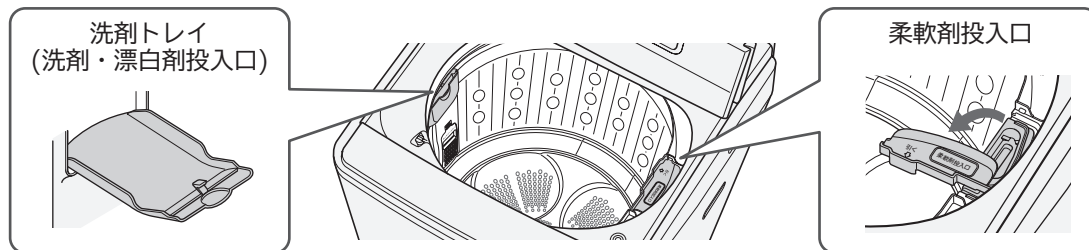
お洗濯の前に

洗剤・漂白剤・柔軟剤を使う

洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた

洗剤(粉末・液体)と漂白剤は、同じ投入口です。

柔軟剤は、洗剤・漂白剤と投入口が異なりますので注意してください。



洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れる

粉末合成洗剤・粉末漂白剤

- 固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。
- 漂白剤は使用する前に漂白剤に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

液体洗剤・漂白剤投入口に入れる

液体合成洗剤・液体漂白剤

- 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)がぬれている場合は、乾いた布でふいてから洗剤を入れてください。
- 粘性の高い液体洗剤は、水で薄めてから投入口に流し込んでください。
- 液体漂白剤は洗濯物に直接かけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 漂白剤は使用する前に漂白剤に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

洗濯・脱水槽に直接入れて使えるもの

- 石けん(天然油脂)→(P.17)
- ジェルボール型洗剤
- タブレット型、シート型、キューブタイプ型、スティック型などの洗剤
※よく溶かしてから入れてください。
- ビーズ仕上剤

柔軟剤投入口に入れる

柔軟剤

- 使用する柔軟剤によっては、最大(40mL)量を超える場合があります。その場合は、調整して入れてください。
(柔軟剤がすぐに流れ出して洗濯物の変色や黒ずみの原因になります)
- ゼリー状になったもの、粘性の高いもの、固まったものや分離した柔軟剤は使用しないでください。
(溶け残りにより水漏れの原因になります)
- 柔軟剤を入れたまま長時間放置しないでください。
(柔軟剤が固まってしまう場合があります)
- 香りの強い柔軟剤、粘性の高いものは、ニオイが気になる場合があります。次のことをお試しください。
 - ・柔軟剤の使用量を減らしてください。
 - ・香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
 - ・「槽洗浄」コースで、洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.40)

洗濯機では使えないもの

- 重曹



漂白剤の種類

使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。

酸化型	酸素系 (ワイドハイター、ブライツSTRONGなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物に使えません。
還元型 (ハイドロハイター)	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。	

使用する前に漂白剤の容器に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

石けん(天然油脂)の入れかた

天然粉末石けんや複合石けんなどの石けん(天然油脂)は、よく溶かしてから洗濯・脱水槽に直接入れてください。

洗濯・脱水槽で直接溶かす

- 1  を押し、電源を入れる
- 2  を押し、「標準」コースを選ぶ
- 3   を押し、水量「22L」、洗い「3分」を設定する
- 4  を押し、運転する
- 5 給水後、かくはんが始まったら、
 を押し、運転を一時停止する
- 6 石けん(天然油脂)を洗濯・脱水槽に入れ、
 を押し、運転を再開する
- 7 運転終了後、洗濯物を入れる
- 8 コースを選ぶ
- 9  を押し、運転する
(洗いのとき、あらかじめ水が入っているので、水量が多めになります)

バケツなどで溶かす

- 1 バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する
- 2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かします。
- 3 洗濯・脱水槽に洗濯物を入れて
 を押し、電源を入れる
- 4 コースを選び、
 を押し、運転する
- 5 溶かした石けん液を、洗濯・脱水槽に直接入れ、運転を続ける

お洗濯の前に

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき

洗濯・脱水槽で固まるおそれがあります。

●「おしゃれ着」「毛布」コースのとき

これらのコースでは、つけおき洗いをを行うため、洗剤かすが付着しやすくなり黒ずみや黄ばみの原因になります。

- 使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、溶けない石けんかすが洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。
- 石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
すすぎが十分でないと黄ばみ・ニオイの原因や脱水後に変色することがあります。
- 石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、槽洗浄「11時間」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.40)
- 石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかすの発生を抑えることができます。
- 合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かす」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。

洗剂量(目安)表示

洗濯物の量の計測と洗剂量(目安)表示

洗濯物の量が自動計測され、それに合わせた洗剂量(目安)が表示されます。

手順

水栓(蛇口)を開ける ≫ 洗濯物を入れる ≫ 電源を入れる

1

洗濯 を押し、コースを選ぶ

2

▶|| を押し、運転する

スタート/一時停止

かくはん翼が回転し、洗濯物の量が自動計測されます。

予約
洗剤
あと約

0.0

時間後
杯
分

表示例：洗濯物の量を測定中

洗濯物の量に合わせた水量と洗剂量(目安)が表示されます。

58

50

38

22 L

表示例：水量50L

予約

洗剤

あと約

0.7

時間後
杯
分

表示例：洗剤0.7杯

運転時間(目安)表示に切り替わります。

予約
洗剤
あと約

90

時間後
杯
分

表示例：1時間30分

洗剂量(目安)の再表示
洗い終了までの間に

洗いを押す

予約
洗剤
あと約

0.7

時間後
杯
分
(押している間、洗剂量
が表示されます)

3

表示された洗剂量(目安)に従って、洗濯ごとに1回分の洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる

4

ふたを閉める

ふたを閉めてから給水までに時間がかかる場合があります。
ふたが開いていると給水されません。

運転終了後、洗濯物を取り出す ≫ 水栓(蛇口)を閉める ≫ お手入れをする →(P.36)

洗剤・漂白剤・柔軟剤量

【表の見かた】

例えば、水量30Lに対する使用量が25mLの洗剤をお使いの場合、操作パネルに洗剤0.7杯が表示されたとき、約42mLを投入口に入れてください。

合成洗剤

液体

25mL

トップリアリキッド

洗剂量
(目安)表示

0.7 杯

42mL

洗剂量(目安)表示が表示される

※1 水量はコースによって、手動で設定してください。

水量 (手動設定)/ 洗濯物の量 ※1	洗剂量(目安)表示	
		おしゃれ着用洗剤 ※2
58L 約7kg以下	0.8杯	1.9杯
50L 約7kg以下	0.7杯	1.7杯
38L 約3kg以下	0.5杯	1.2杯
22L 約0.5kg以下	0.3杯	0.7杯

洗剤および洗濯物の量

- 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。
- 香りの強い柔軟剤を使用すると、洗濯終了後に洗濯・脱水槽のニオイが気になる場合があります。
- 表の洗濯物の量は、JIS（日本産業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
洗濯物の量は、最大洗濯容量の7～8割が適当です。

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤の容器に記載されている使用量の目安を確認し、操作パネルに表示された洗剂量(目安)表示に従って、適量を投入口に入れてください。

※2 おしゃれ着コースでは、液体中性洗剤(毛・絹用)を使用してください。

(2025年4月現在)

合成洗剤								石けん (天然油脂)		漂白剤				柔軟剤				
粉末		液体				液体中性	粉末	液体	粉末	濃縮	普通	濃縮	普通					
アタック	部屋干しトップ	ナノックス	アタックZERO	アリエールMiRAi	トップクリアリキッド	アリエール	アタック抗菌EX	おしゃれ着用洗剤※2 エマール・アクロン	そよ風	液体石けん（ミヨシ）	ブライトSTRONG 極パウダー	ワイドハイターPRO 強力分解パウダー	ブライトSTRONG ワイドハイターEXパワー	ワイドハイター 手間なしブライト	ふんわりソフラン	ソフラン ハミング消臭実感	レノア	ハミング
水量30Lに対する洗剤使用量(容器の記載を確認)																		
18g	30g	10mL	15mL	25mL	27mL	30mL	40mL	36g	45mL	8g	10g	20mL	40mL	7mL	10mL	16mL	20mL	
35g	58g	20mL	29mL	49mL	53mL	58mL	78mL	70g	87mL	16g	20g	39mL	78mL	14mL	20mL	31mL	39mL	
30g	50g	17mL	25mL	42mL	45mL	50mL	67mL	60g	75mL	14g	17g	34mL	67mL	12mL	17mL	27mL	34mL	
23g	38g	13mL	19mL	32mL	35mL	38mL	51mL	46g	57mL	11g	13g	26mL	51mL	9mL	13mL	21mL	26mL	
14g	22g	8mL	11mL	19mL	20mL	22mL	30mL	27g	33mL	6g	8g	15mL	30mL	6mL	8mL	12mL	15mL	

●使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤・石けんの容器に記載されている「使用量の目安」や「使用上の注意」をよくご覧になり、正しく使用してください。

洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剂量が異なります。

記載されていない場合は、洗剤メーカーにお問い合わせください。

●ドラム式洗濯乾燥機と使用量が異なりますので、注意してください。

重曹は使用しないでください。故障の原因になります。

お洗濯の前に

コースを選ぶ

洗いかたと洗濯物の種類			コース	洗濯・風脱水 できる最大容量	組み合わせ可能な 機能(運転内容)
ふだんの洗濯物を洗う 表示のあるデリケートな衣類を洗濯する (→(P.21)を確認してください)	・パジャマ ・肌着など ・ランジェリー ・ストッキング など		標準 →(P.21)	7kg	予約 →(P.29)
軽い汚れを短時間で洗う	・パジャマ ・肌着など		おいそぎ →(P.21)	3.5kg	予約 →(P.29)
自分でコースを造る	・ふだんの洗濯物		手造り →(P.22)	7kg	予約 →(P.29)
Ⓟ表示のある衣類を形くずれを抑えながら洗う	・スカート ・セーターなど		おしゃれ着 →(P.23)	2kg	
毛布や掛け布団などを洗う	・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベットパッド など		毛布 →(P.25)	毛布 4.2kg 掛け布団 1.8kg	予約 →(P.29)
少量の洗濯物の仕上げや熱に弱い素材(化繊)の洗濯物の干し時間を短縮	・ランジェリー など		風脱水 →(P.28)	化繊 2kg	

洗濯物の種類や大きさ、布質などにより計測した量が異なるため目安となります。

「自動槽洗い」について

各コースのすすぎ運転後に、洗濯槽の裏側などの見えない部分を水道水を使用して自動で洗い流します。また、「槽洗浄」コースを併用することで、気持ちよくお使いいただけます。→(P.40)

ただし、次の場合は作動しません。

- 「おしゃれ着」コース。
- 手動で「脱水」のみ、脱水「1分」または「脱水なし(表示を消す)」に設定した場合。

標準コース

ふだんの洗濯物を洗濯するコースです。

 表示のあるデリケートな衣類も一緒に洗濯できます。

手順	水栓(蛇口)を開ける	洗濯物を入れる	電源を入れる
1	 を押し、「標準」コースを選ぶ 組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.20) お好みの設定で運転する→(P.30~33) デリケートな衣類を洗濯する場合 衣類の傷み・縮みのおそれ 一緒に洗濯する衣類の量や種類によっては、かくはん翼の回転や温度などにより、衣類を傷めるおそれがあります。洗濯ネットの使用をおすすめします。→(P.13)		
2	 を押し、運転する 洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。 あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。		
3	洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16) 表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる		
ふたを閉める 運転終了後、洗濯物を取り出す 水栓(蛇口)を閉める お手入れをする→(P.36)			

使
い
か
た

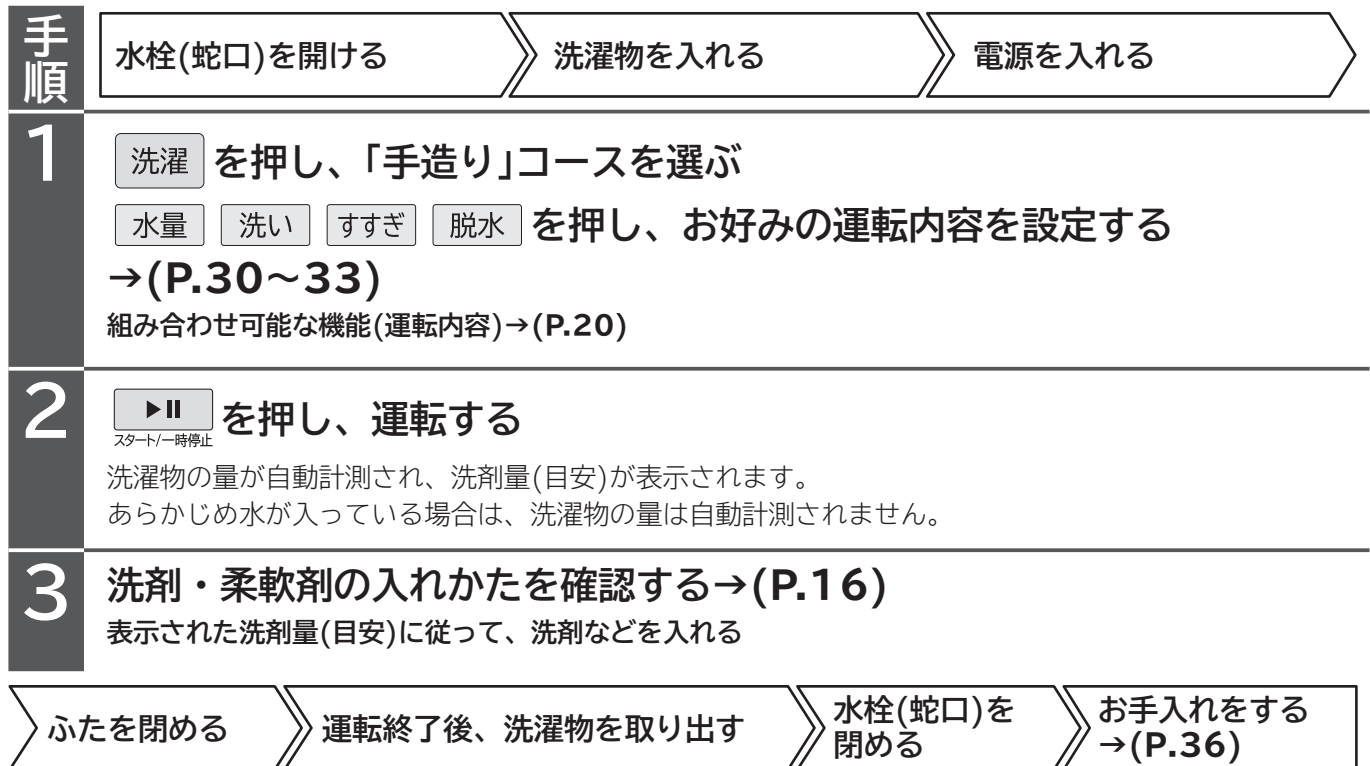
おいそぎコース

軽い汚れを短時間に洗濯するコースです。

手順	水栓(蛇口)を開ける	洗濯物を入れる	電源を入れる
1	 を押し、「おいそぎ」コースを選ぶ 組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.20) お好みの設定で運転する→(P.30~33)		
2	 を押し、運転する 洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。 あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。		
3	洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16) 表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる		
ふたを閉める 運転終了後、洗濯物を取り出す 水栓(蛇口)を閉める お手入れをする→(P.36)			

手造りコース(自分でコースを造る)

好みの運転内容を、変更して記憶させることができます。
初期設定は、「標準」コースが設定されています。



おしゃれ着コース

遠心力による押し洗いと弱水流で衣類の形くずれを抑えながら洗うコースです。
また、「脱水」のみも設定できます。(低速で回転する脱水を行います)

洗濯できるもの	洗濯できないもの
取扱絵表示  (P) (P) 上記の取扱絵表示があっても、洗えないものがあります。 →(P.12) 「おしゃれ着」コース以外で運転すると洗濯物を傷める場合があります。 ウール、カシミアなどのセーター、カーディガン類 スーツ、ジャケット(ウオッシュャブル)、スラックス、スカート、学生服類 ブラウス、ワンピース、シャツ、ランジェリー類  使用する洗剤 おしゃれ着用液体中性洗剤(毛・絹用) おしゃれ着用洗剤以外は使用しないでください。 粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。	取扱絵表示  (F) (F) 表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

- お湯や風呂水の残り湯は使用しないで、水道水を使用してください。
洗濯物の縮みや、入浴剤の色が移るおそれがあります。
- 「おしゃれ着」コースで洗濯できるもの以外は洗わないでください。
脱水中に振動が大きくなり、運転が止まる場合があります。
- 衣類の形くずれを抑える目的で脱水を弱めにしているため、セーターなど水を含みにくい衣類では、脱水ムラが生じる場合があります。
- 水に浮きやすい洗濯物は先に洗濯・脱水槽内に入れてください。また、給水後に衣類が浮く場合は、十分に水を含ませるために運転を一時停止させて、上から衣類を押さえてください。

運転動作

洗い

洗濯・脱水槽を回す槽回転水流と休止を繰り返して段階的に給水しながら洗います。その後、かくはん翼の回転・反転水流で洗います。

▶

すすぎ(ためすすぎ)

排水・脱水し、給水後、洗濯・脱水槽を回す弱い槽反転後、つけおきのため休止します。

▶

排水・脱水

排水して、弱めに脱水します。

使
い
か
た

おしゃれ着コース つづき

手順	水栓(蛇口)を開ける	洗濯物を入れる	電源を入れる
1	洗濯 を押し、「おしゃれ着」コースを選ぶ 組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.20) お好みの設定で運転する→(P.30~33) 洗い時間は「5分」です。 低速で回転する脱水を行うため、干すときに洗濯物から水が垂れるおそれがあります。 気になる場合は、脱水時間を変更してください。		
2	▶ を押し、運転する スタート/一時停止 洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。 あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。		
3	洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16) 表示された洗剤量(目安)に従って、おしゃれ着用液体中性洗剤を入れる 洗剤量(目安)は、おしゃれ着用洗剤をご覧ください。→(P.18)		
ふたを閉める		運転終了後、洗濯物を取り出す	水栓(蛇口)を閉める
			お手入れをする →(P.36)

衣類の干しかた

シャツやスラックスなどは、シワを伸ばし形を整えてハンガーにかけて干してください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてご使用ください。

ニットなどは、形を整えて平干ししてください。

平干し用のネットや木製以外の風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



衣類が縮んだとき

素材、織りかた、厚さ、形態によって水につけるだけで縮むものもあります。

取扱絵表示、素材表示を確認してください。

縮みや形くずれの直しかた

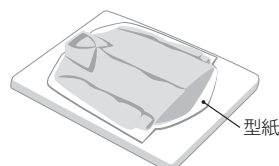
ウールは縮みやすい衣類です。もし縮んだ場合は、次の方法である程度元のサイズに戻ることがあります。

洗濯後、縮んでしまったときのために元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

スチームアイロンを軽く浮かせて
スチームをかけ形を整えます。



スチームをたっぷりあてたあと、洗濯前に取っておいた
型紙に合わせて元の形に伸ばし、形を整えます。



毛布コース

毛布など大物の洗濯物を、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で傷みにくく洗うコースです。
取扱絵表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。

洗濯できるもの

取扱絵表示

 または 

使用する洗剤

液体合成洗剤または液体中性洗剤

使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。
液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

毛布

素材

化繊（ポリエステル、アクリル）
または綿

容量

4.2kg以下

※サイズ目安

ダブルサイズ：幅180cm×長さ210cm

シングルサイズ：幅140cm×長さ210cm

掛け布団

素材

詰め物素材が化繊（ポリエステル）
または羽毛

容量

1.8kg以下

（詰め物素材が化繊の場合）

1.4kg以下

（詰め物素材が羽毛の場合）

※サイズ目安

ダブルサイズ：幅190cm×長さ210cm

シングルサイズ：幅150cm×長さ210cm

洗濯できないもの

毛布

素材

・羊毛（ウール）やカシミア素材のもの
・電気毛布

洗濯できる電気毛布は、電気毛布
の取扱説明書に従って洗濯して
ください。

・異なる素材・大きさのもの
（2枚以上の場合）

掛け布団

素材

・詰め物素材が羊毛（ウール）のもの
・カバー素材が絹のもの
・カバー素材が防水性のもの

⚠ 注意



禁止

異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

●毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で
洗濯・脱水槽に入れない

折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスがくずれて
異常振動が発生するおそれがあります。異常振動により、洗濯物
が飛び出し衣類が損傷することがあります。また、本体の転倒な
どにより周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

●一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しない
異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。



毛布などの大物
敷きマット
防水性マットや
そのほかの衣類

使
い
か
た

毛布コース つづき

運転動作

洗い

かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で洗います。
(約25分間)

すすぎ(ためすすぎ)

排水・脱水し、給水し洗濯・脱水槽が回転します。

排水・脱水

排水して、脱水します。

毛布コースは、傷みを防ぎながら洗うため、運転動作が停止しているように見える場合があります。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯 を押し、「毛布」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.20)
お好みの設定で運転する→(P.30~33)

2

▶|| を押し、運転する

スタート/一時停止

洗濯物の量は、自動計測されません。
水量に合わせて洗剂量(目安)が表示されます。
水量を設定しない場合は、初期表示の水量「58L」となります。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを入れる

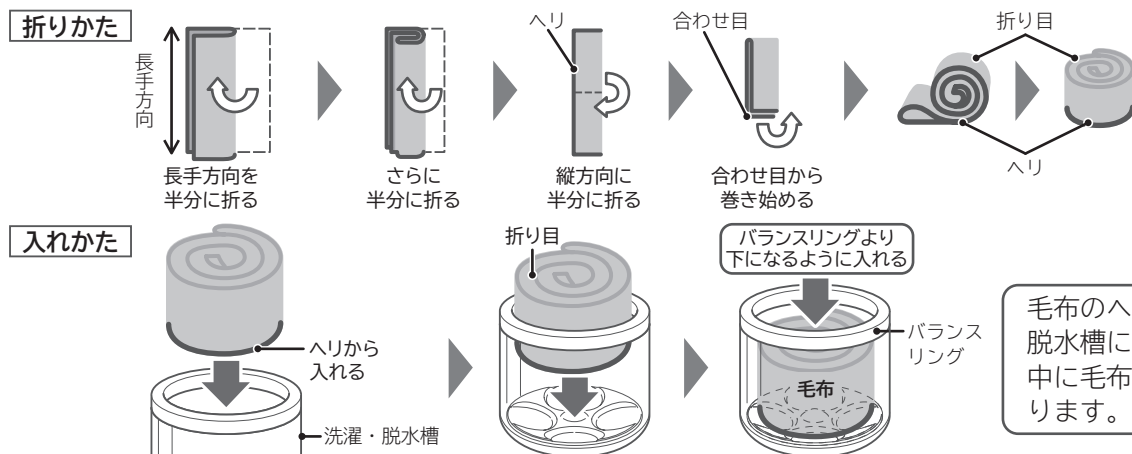
ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→(P.36)

毛布・掛け布団の折りかた・入れかた



毛布のヘリを下にして洗濯・脱水槽に入れないと、運転中に毛布を傷める場合があります。

別売り部品のお洗濯キャップを使用する

洗濯運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップが必要になる場合があります。お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。

(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

毛布		掛け布団	
容量	お洗濯キャップ	容量	お洗濯キャップ
2.2～4.2kg 2.2kg以下	使用する 必要に応じて使用する	1.8kg以下	使用する

2.2kg以下でも水に浮きやすい素材や軽いベッドパッド、カーテンなどは、お洗濯キャップを使用してください。

別売り部品のお洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた

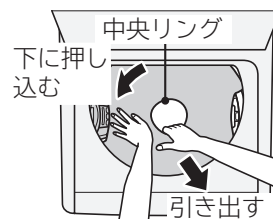
【取り付けかた】

お洗濯キャップの凹部を中心に折り曲げ、糸くずフィルターの凸部を合わせて入れる
(お洗濯キャップの文字面を上にして入れてください)



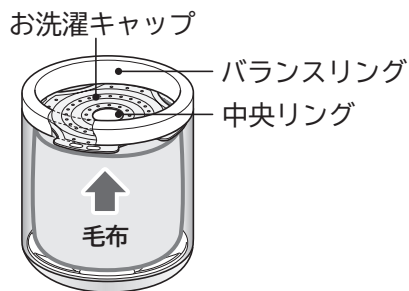
【取り外しかた】

お洗濯キャップの端(糸くずフィルター側)を下に押し込み、中央リング部を持って引き出す



お洗濯キャップの位置は、下図を参考に入れてください。

バランスリングのすぐ下まで引き上げる



- お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、指や腕を挟まないよう注意してください。
 - お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、お洗濯キャップが洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)や糸くずフィルターに当たらないように注意してください。
- 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)や糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。

風脱水を使う

洗濯した化繊の衣類の水分を飛ばし、干す時間を短縮します。洗濯は行いません。

素材 化繊(アクリル、ポリエステル)

手順

脱水後の洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

風脱水 を押し、30分/60分/120分から時間を選ぶ

押すごとに時間の表示が切り替わります。

表示例



2



を押し、運転する

運転終了後、洗濯物を取り出す

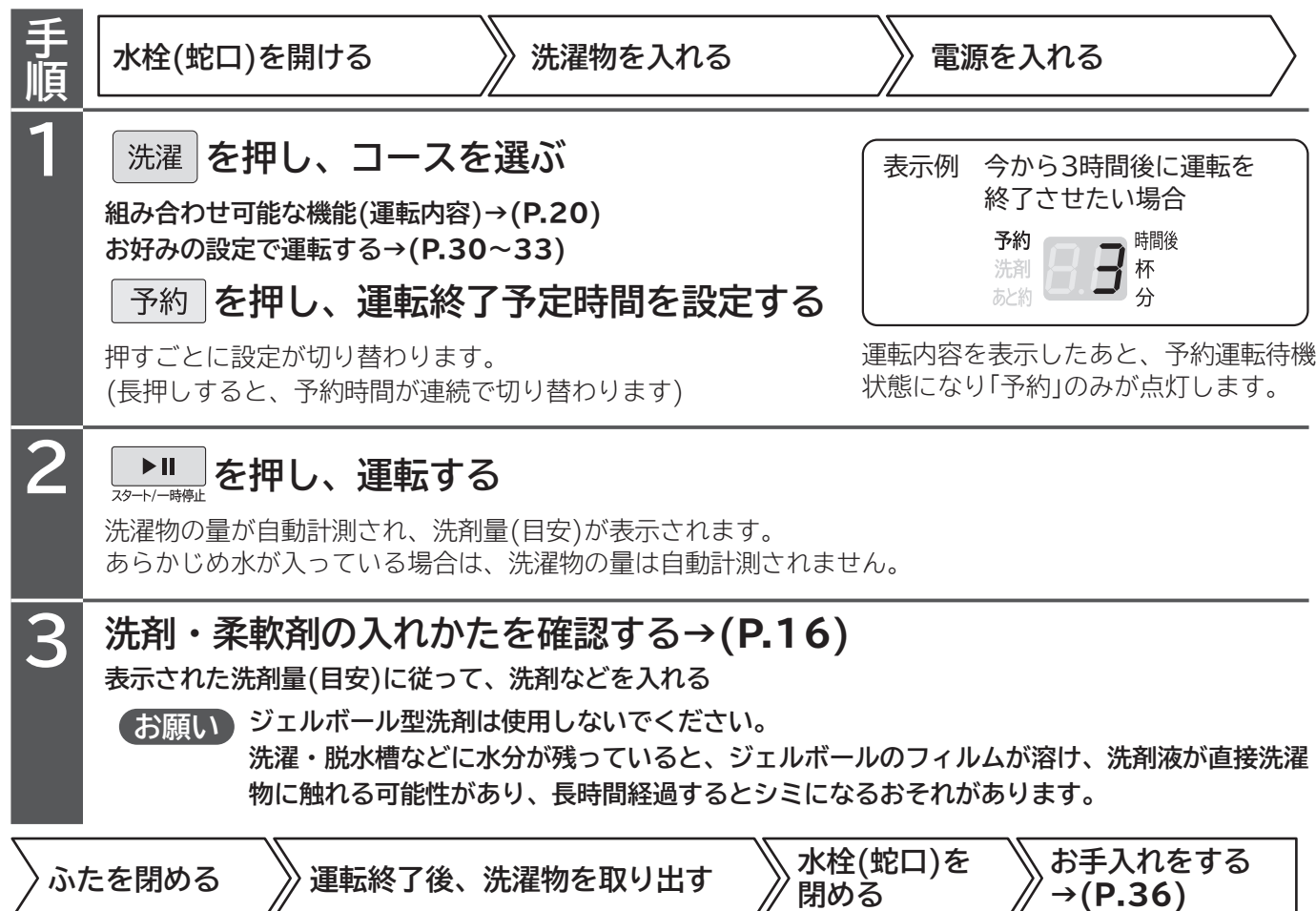
- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水してから運転してください。→(P.31)
- 洗濯物を一枚ずつ広げ、片寄らないように入れてください。→(P.13)
- 運転中は十分に換気をしてください。

予約運転をする

出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

予約設定できる運転終了予定時間

運転終了予定時間を1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。



使
い
か
た

予約内容の確認：

予約

を押す(押している間、予約運転の内容が表示されます)

予約の取り消し：

①

を押し、電源を切る
電源 切/入
(電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

予約の変更：

①

を押し、電源を切り、初めからやり直す
電源 切/入

衣類の追加：

①

を押さずに、衣類を入れる
電源 切/入
(予約中の衣類の追加は、少なめにしてください。衣類を入れ過ぎると汚れ落ちがわるくなる原因になります)
(チャイルドロック設定時はふたがロックされているため衣類を追加することができません)

- 洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。
- 予約運転をするときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
- 洗濯物のシワを防ぐため、運転終了後は洗濯物を早めに取り出し干してください。
洗濯物を入れたままにしておくと、ニオイの原因になります。
- 予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。
- 設定した予約時間よりも運転時間が長い場合は、すぐに運転が開始されます。

お好みの設定で運転する

水量・洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する

各行程を押すごとに、設定を変更することができます。
コースによっては設定を変更できないこともあります。→(P.32)

ボタン	パネル表示
水量	
洗い	
すすぎ	「注水」が消灯のときは「ためすすぎ」になります。 ためすすぎ：水をためて、すすぎます。 注水すすぎ：水をため、給水しながら排水してすすぎます。
脱水	

水量を手動で変更する

「標準」コースの自動設定の水量は、22～50Lで表示されます。
コースによっては、次の手順で水量を手動で「58L」に設定できます。

- 1 を押し、電源を入れる
電源 切/入
- 2 を押し、コースを選び を押し、「58L」を設定する
洗濯
- 3 を押し、運転する
スタート/一時停止

水を足したい場合

- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」を押します。
押し続けている間は給水されます。(各コースの最高水量以上は給水しません)
- おしゃれ着コースでは、給水されません。

「脱水」のみなどの個別運転をする

洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせで運転することができます。
設定内容は記憶されないの、よく使う運転内容は「手造り」コースに登録しておくくと便利です。→(P.22)
ここでは、例として「脱水のみ」を行う場合について説明します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

洗い・すすぎを設定するときは、水栓(蛇口)を開けてください。

1

 を押し、電源を入れる

2

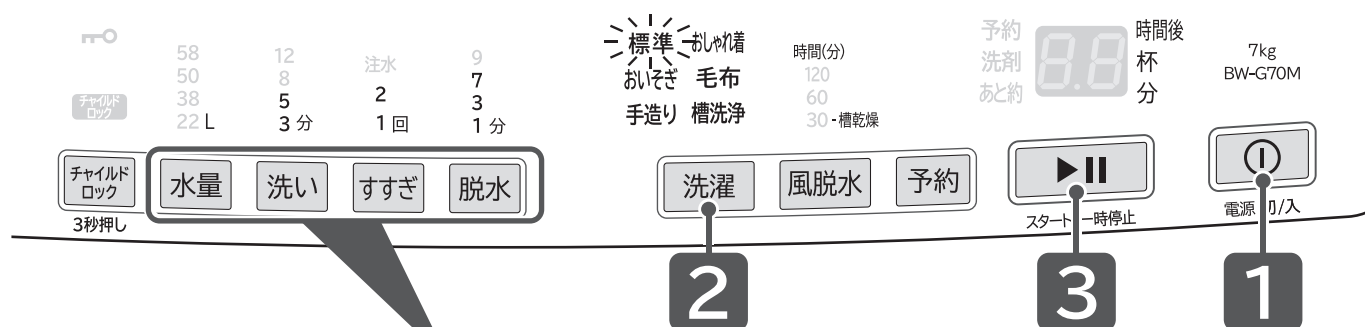
 を押し、「標準」コースを選ぶ

 を押し、お好みの脱水時間を設定する

3

 を押し、運転する

使
い
か
た



運転内容の 設定	2				備考
	水量	洗い	すすぎ	脱水	
脱水のみ※1					お好みの脱水時間を設定してください。(1分、3分、7分、9分)
排水のみ※1					1分を設定してください。洗濯・脱水槽が回転します。
洗いのみ					洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
すすぎのみ					洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
洗いとすすぎ					洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
洗いと脱水					—
すすぎと脱水					—
水道水をためる					「洗い」を数回押して、洗い・すすぎ・脱水の表示をすべて消し、お好みの「水量」のみ設定してください。洗濯・脱水槽に水がたまったまま停止します。

※1：「脱水」のみ、「排水」のみを設定したとき、残時間が設定時間よりも長く表示されます。
(脱水の前に排水するため、時間がかかります)

お好みの設定で運転する つづき

運転内容と変更できる内容

 ：標準設定内容 ：各ボタンで切り替えできる内容

コース	水量	洗い	すすぎ	
			1回目	2回目
標準	22～50L	5分	回転シャワー	ため
	22～58L※1	3～12分※2	ため1～2回、注水1～2回※2	
おいそぎ	22～50L	3分※3、5分	ため	—
	22～58L※1	3～12分※2	ため1～2回、注水1～2回※2	
手造り	22～50L	5分	ため	ため
	22～58L※1	3～12分※2	ため1～2回、注水1～2回※2	
おしゃれ着	22～50L	5分	ため	ため
	22～50L※1	5分※2	ため1～2回※2	
毛布	58L	25分 (表示は12分)	ため	ため
	22～58L			
風脱水	—	—	—	

- ※1 「水量」の表示を消したときは自動計測されます。
- ※2 「洗い」「すすぎ」「脱水」の表示を消したときは運転しません。
- ※3 洗濯物の量が約2kg以下で、水量「22L」または「38L」に自動計測されたときの時間になります。

所要時間の目安

所要時間の目安は、運転内容を変更した場合、実際の時間と異なります。

- 所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、残時間が増える場合があります。
- 標準洗濯容量の6～7割以下で洗濯した場合、最終脱水終了後にかくはん翼が回転し、洗濯物をほぐすための「ほぐし脱水」を自動で行います。そのため、所要時間が約1～3分長くなります。
(「標準」「おいそぎ」「手造り」コース)
- 「ほぐし脱水」の動作中は残時間表示が点滅します。
- 「ほぐし脱水」の動作中に一時停止ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。

脱水	風脱水	所要時間の目安 (実際の時間と異なります)
7分	—	35分
1～9分※2		約(20～97分)
1分※3、3分	—	28分
1～9分※2		約(15～77分)
7分	—	45分
1～9分※2		約(20～97分)
3分	—	32分
1、3、7分※2		約(20～38分)
9分	—	66分
1～9分※2		
—	30、60、120分	30、60、120分

コースの内容

- 電源を入れると前回運転したコースが表示されます。(「標準」「おいそぎ」「手造り」コース)
 - スタート後に運転内容を変更するときは、一時停止ボタンを押してから変更してください。
「洗い」行程終了後は、運転内容は変更できません。
 - スタート後、コースの変更はできません。
一度電源を切ってから行ってください。
 - すすぎ運転中に水量を変更するときは、一時停止ボタンを押してから「水量」を押して水量を変更してください。
-
- 「おいそぎ」コースでは、少量で軽い汚れであれば、約1.5kg以下を約15分で洗えます。
この場合、ほぐし脱水は行いません。

便利に使う

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告・終了時のメロディ音を同時に変更することができます。

1



を押し、電源を入れる

2



を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。
ご希望の音になるまで、設定の切り替えを繰り返してください。
設定完了をそれぞれの音でお知らせします。
「終了予告音の設定」は、工場出荷時は「音なし」が設定されています。

メロディ → ブザー → 音なし
(工場出荷時の設定) (受付音「ピー」)

3



を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。

1



を押し、電源を入れる

2



を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。

音なし(工場出荷時の設定) ↔ 音あり
「ピッ・ピッ・ピー」 「ピッ・ピッ・予告音メロディ」

「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3



を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

- 変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
- 終了予告音の設定をすると、「おいそぎ」コースなど運転時間が短い場合は、スタートしてすぐ洗剂量(目安)表示中などに終了予告音が鳴ることがあります。
- 脱水時に、洗濯物の片寄りが起こり脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。

水量を多めにする

洗濯物の量に合わせて自動設定される水量を、多めに設定することができます。

最低水量は「38L」になり、最高水量は「58L」になります。

ただし、「おしゃれ着」コースの最高水量は「50L」のままです。

1



① を押し、電源を入れる

2



を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。
設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時の設定)	「ピー」音で お知らせします
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

3



① を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

使
い
か
た

洗濯液を2度使う

汚れの少ないものと汚れの多いものを2度に分けて洗うことができます。

1

1回目は汚れの少ないものを洗う

- 1「洗い」のみを設定する→(P.31)
- 2「水量」を設定し、洗剤を入れる
- 3 運転終了後、ぬれたままの洗濯物を取り出す

1回目の
洗濯物



洗いのみ



ぬれた
ままの
洗濯物

2

2回目は汚れの多いものを洗う

- 1 1回目の洗濯液を利用して、お好みのコースを設定する→(P.32)
- 2 洗濯物に応じた水量を設定する
- 3 洗濯終了後、洗濯物を取り出す

2回目の
洗濯物



洗い→すすぎ→脱水



3

1回目に洗い終わった洗濯物を
洗濯・脱水槽に入れる

- 1「すすぎ」と「脱水」を設定する→(P.31)
- 2 1回目と同じ水量を設定する
- 3 洗濯終了後、洗濯物を取り出す

1回目の
ぬれた
洗濯物



すすぎ→脱水

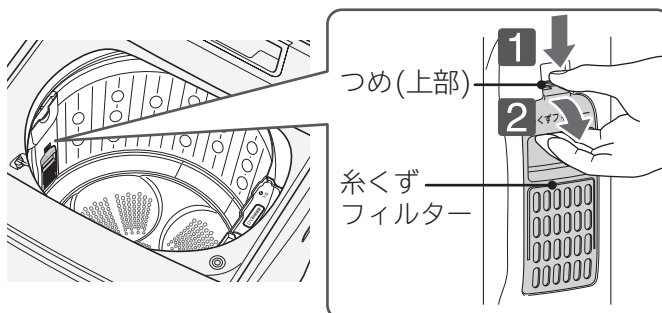


お手入れをする

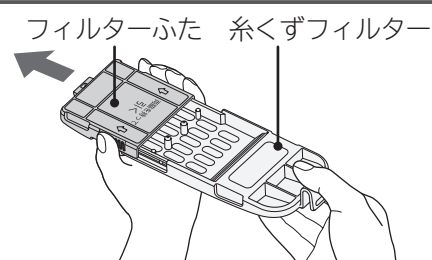
糸くずフィルター（目安：運転終了後、毎回）

1 糸くずフィルターを取り外す

- 1 糸くずフィルターのつまめ(上部)を、押したまま
- 2 手前に倒し、取り外す



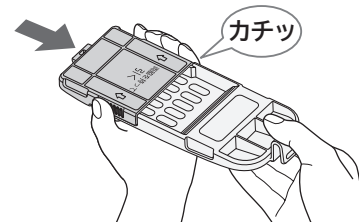
2 フィルターふたの両脇を持ってスライドさせ引き抜く



3 糸くずフィルター内に付着した糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

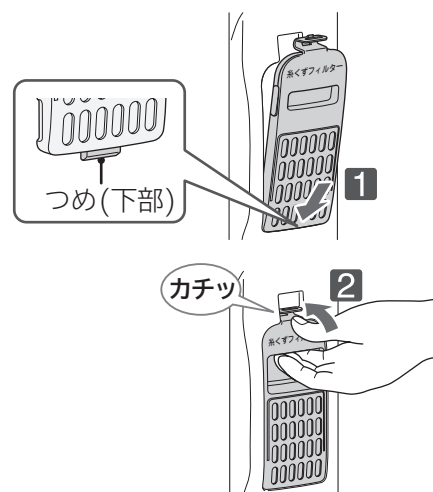
4 フィルターふたを糸くずフィルターに元どおり取り付ける

「カチッ」と音がするまで押してください。
運転中に糸くずフィルターが外れる場合があります。



5 糸くずフィルターを取り外した位置に取り付ける

- 1 糸くずフィルターのつまめ(下部)を、取り外した位置に入れる
本体につめ(下部)が差し込まれているか確認してください。
- 2 糸くずフィルターのつまめ(上部)を、「カチッ」と音がするまで押す
つまめ(上部)、(下部)が取り付けられていない状態で運転すると、糸くずフィルターが外れ破損するおそれがあります。



- 糸くずフィルターを取り外したあとの洗濯・脱水槽の穴に、硬貨やヘアピンなどを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷める場合があります。

お願い 糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。→(P.51)

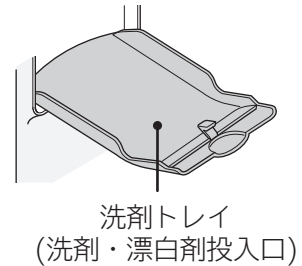
洗剤トレイ（洗剤・漂白剤投入口）

洗剤や漂白剤が付着しているときや、汚れているときは、お手入れをしてください。

1 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)を開ける

2 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)の汚れをふき取る

- 洗剤が残っている場合は、ふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)を使用して、歯ブラシなどで掃除してください。

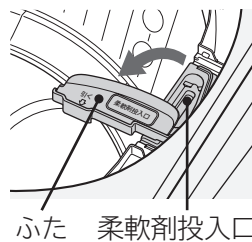


3 水気をふき取り、洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)を閉める

柔軟剤投入口

柔軟剤が付着しているときや、汚れているときは、洗い流してください。

1 柔軟剤投入口のふたを開ける



2 汚れを洗い流す

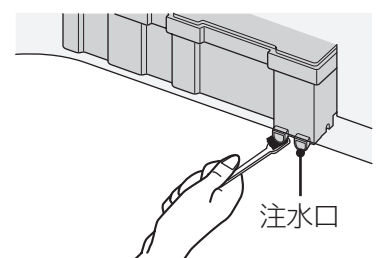
- 汚れがひどいときは、歯ブラシなどで掃除してください。
- 洗い流したあと水気をふき取ってください。

3 柔軟剤投入口のふたを閉める

柔軟剤投入口のお手入れをするときは、同時に柔軟剤投入口のふたのお手入れを行うことをおすすめします。

注水口

ごみが残っていたり、汚れているときは、お手入れしてください。
歯ブラシなどで掃除してください。



お手入れをする つづき

本体

水滴が付着しているときや、汚れているときは、お手入れをしてください。

- 本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、金属部品に付着した洗剤や柔軟剤は、柔らかい布でふき取ってください。
放置すると傷みやさびが発生し、破損することがあります。
- 本体各部に直接水をかけないでください。
- ふたは、柔らかい布でふき取ってください。
薬品などは使用しないでください。
周辺の部品がさびたり、破損したりすることがあります。
- 次のような薬品・洗剤は使用しないでください。
・ベンジン ・シンナー ・クレンザー(粉末タイプ) ・アルカリ性洗剤 ・ワックス

洗濯・脱水槽

汚れているときは、お手入れをしてください。洗濯・脱水槽に付いたさびは、湿った布にクリームクレンザーを含ませてふき取ってください。

- 金属たわしでこすらないでください。
- ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合はさびが発生することがあります。
 - ・ヘアピンなどの金属類が長時間接触しているとき
 - ・鉄粉や赤さびの混じった水を使用したとき
 - ・洗濯・脱水槽内に、塩素系漂白剤や洗剤、柔軟剤がついたまま長時間放置したとき
- 運転終了後に、給水経路に残った水が注水口から垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
- 汚れやニオイが気になるときは、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.40、41)
- 洗濯・脱水槽を乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.40、41)
- 次のような薬品・洗剤は使用しないでください。
 - ・ベンジン ・シンナー ・クレンザー(粉末タイプ) ・アルカリ性洗剤 ・ワックス

排水ホース・排水口・排水トラップ

月に一度を目安にお手入れをしてください。また、ニオイが気になる場合、お知らせ表示「C2」や「Ch」が表示されたときにもお手入れをしてください。

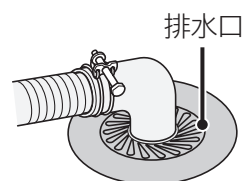
1

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する

「脱水」のみなどの個別運転をする →(P.31)

2 排水ホースを排水口から外す

排水ホース内の残水が漏れ出る場合があるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで残水を受けてください。



2

排水ホース内、排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

別売り部品の洗濯機用排水トラップのお手入れ方法については、洗濯機用排水トラップの取扱説明書をご覧ください。

3

排水ホースを排水口に差し込む

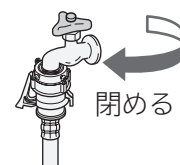
お手入れをしても排水できない場合や、再びお知らせ表示「C2」や「Ch」が表示されたときは、お困りのときを確認してください。→(P.42、43)

- 排水口に糸くずが詰まりやすい場合や、排水口が本体の真下にあり、お手入れしにくい場合は、別売り部品の糸くずボックスをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。→(据付説明書 P.17)
- 排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、水漏れの原因になるので先端が排水配管に差し込まれていることを確認してください。→(据付説明書 P.8)

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、お知らせ表示「C1」が表示された場合、お手入れをしてください。水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓(蛇口)を閉める



2 給水ホース内の水を抜く

1 ふたを閉めて、 を押し、電源を入れる

電源 切/入

2  を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3  を押し、約1分間運転する

スタート/一時停止

すぐに給水動作が始まり、給水ホース内の残水が洗濯・脱水槽に入ります。

4  を押し、一時停止する

スタート/一時停止

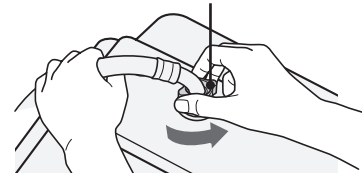
5  を押し、電源を切る

電源 切/入

3 ユニオンナットを矢印方向に回して給水ホースを外す

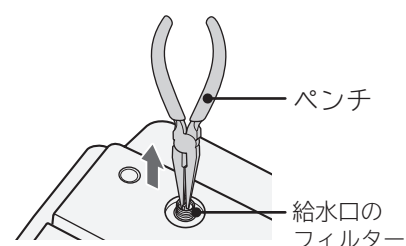
給水ホース内の残水が垂れる場合があります。
給水ホースの先にバケツなどの容器を置か、
ぞうきんなどで水を受けてください。

ユニオンナット



4 給水口のフィルターに詰まったごみを、歯ブラシなどで取り除く

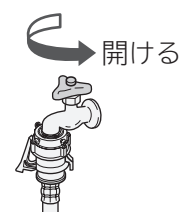
給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。取り付けられていないと、給水弁の故障の原因になります。



5 給水ホースを給水口に取り付ける →(据付説明書P.14)

給水ホースを取り付ける場合は、ユニオンナットと給水口を傾きがないようにしっかり取り付けてください。つぎてを回して追い締めをしないでください。パッキンのめくれにより水漏れの原因になります。

6 水栓(蛇口)を開ける



洗濯・脱水槽のお手入れをする

「槽洗浄」コース・「槽乾燥」コースを使う

「槽洗浄」コースは、洗濯・脱水槽の汚れやニオイが気になるときにおすすめのコースです。

「槽乾燥」コースは、洗濯・脱水槽を乾かしたいときにおすすめのコースです。

コース	運転時間	こんなときに	使用する洗濯槽クリーナー
槽洗浄	11時間	洗濯・脱水槽の汚れやニオイが気になるとき 洗濯・脱水槽や洗濯物に汚れが付着した場合、 洗濯・脱水槽内からニオイがする場合に運転を おすすめします。	防食剤配合塩素系漂白剤 例：日立純正洗濯槽クリーナー SK-1500(別売り部品) →(P.51) 
	3時間	洗濯・脱水槽のニオイの発生を抑制したいとき 2～3か月に一度程度の定期的な運転をおすすめし ます。	衣類用塩素系漂白剤 (「ハイター」など)または 洗濯槽用塩素系漂白剤  
	15分	洗濯・脱水槽の汚れや糸くずを短時間で 洗い流したいとき	使用しない
槽乾燥	30分	洗濯・脱水槽を乾かしたいとき	使用しない

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合(換気をする)

- 洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に記載の使用上の注意や使用量をよくご覧になり使用してください。
- 日立純正洗濯槽クリーナーSK-1500(別売り部品)を使用する場合は、1回の槽洗浄運転ごとに1本(約1500mL)を使い切ってください。
塩素系漂白剤で使用量が表示されていない場合は、約500mLを使用してください。

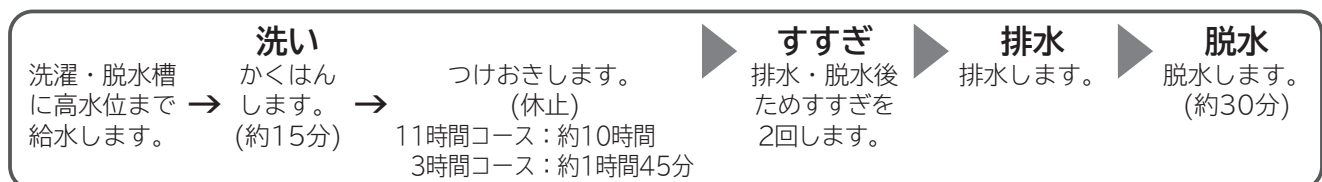
使用できない洗剤

- 酸素系洗濯槽クリーナー
洗濯・脱水槽内に汚れが残ってしまう場合があります。
- 酸素系漂白剤・台所用漂白剤
泡が多量に発生し、本体の故障や水漏れの原因になります。

運転動作

「槽洗浄」コース

高水位のつけおき洗いで、洗濯・脱水槽に蓄積された石けんかすや汚れを洗い落とし、約30分間脱水してニオイを取ります。



「15分」コース：水量「22L」まで給水したあとに自動槽洗いをを行います。

「槽乾燥」コース

約30分間、洗濯・脱水槽を乾燥します。

脱水乾燥
乾燥します。(約30分)

槽洗浄コース「11時間」・「3時間」・「15分」

洗濯・脱水槽の中に衣類は入れないで運転してください。
洗濯槽クリーナーなどを使用する場合は、換気をしてください。

手順

水栓(蛇口)を開ける

電源を入れる

1

- 1 **洗濯** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
洗濯 を押し、11時間/3時間/15分から
時間を選ぶ

表示例



- 2 11時間/3時間設定時は、日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を、洗濯・脱水槽に直接入れる
15分設定時は、日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤は、使用しない
付着したときは、すぐにふき取ってください。

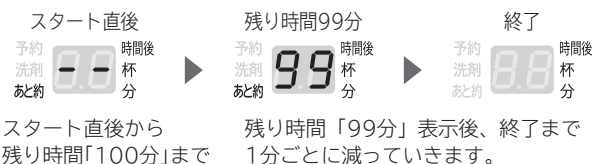
2

ふたを閉める

3

▶|| を押し、運転する
スタート/一時停止

表示例 スタート直後の残り時間



運転終了後、水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.36)

お手入れ

槽乾燥コース「30分」

手順

電源を入れる

1

- 1 **風脱水** を押し、「槽乾燥(30分)」を選ぶ

「風脱水30分」と「槽乾燥(30分)」は同じです。
洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水してから運転してください。→(P.31)

表示例 槽乾燥(30分)

時間(分)
120
60
30-槽乾燥

2

ふたを閉める

3

▶|| を押し、運転する
スタート/一時停止

表示例 スタート直後の残り時間



お困りのとき

下記以外が表示されたときは→(P.48)

お知らせ表示(「CO」などが表示)されたとき

「お知らせ表示」のみ点滅している場合、運転は終了しています。

運転の途中で停止した場合は、表示とブザーでお知らせします。

「お知らせ表示」に加え、「洗い」「すすぎ」「脱水」のいずれかが点滅している場合は、点滅している行程で運転が停止しています。そのときは、下の表の「直しかた」に従って運転をしてください。

お知らせ表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

00

「CO」が表示されるときは下表を確認してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→(P.54)

お知らせ表示と内容	直しかた	
01 給水されません	を押して一時停止 ●水栓(蛇口)を開けてください。 ●給水口のフィルターのお手入れをしてください。→(P.39) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.50)	確認後 を押して運転開始
02 排水されません	を押して一時停止 洗濯・脱水槽および排水ホース内に残水がある場合があります。脱水運転を行い、排水されたことを確認後、以下を行ってください。 ●排水ホース、排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(P.38) ●排水ホースを正しく取り付けてください。→(据付説明書 P.8) ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを本体ホース掛けにかけたままではありませんか。 ・先端が水につかいていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースの長さを2m以下にしてください。 ●水が入ったまま「風脱水」を運転していませんか。 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水してから運転してください。→(P.31)	確認後 を押して運転開始
03 ふたが開いています	「洗い」中 ふたを閉めてください。	ふたを閉めると運転再開
	「洗い」「おしゃれ着」「毛布」コース設定時)・「すすぎ」・「脱水」中 を押して一時停止 ふたを閉めてください。 洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにロックされます。→(P.9)	ふたを閉めて を押して運転開始
	チャイルドロック設定時 ふたを閉めてください。 を押して一時停止	もう一度 を押して運転開始
04 脱水されません	を押して一時停止 ●洗濯物の片寄りを直してください。→(P.13) ・洗濯物が片寄らないように、洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。 ・大物の洗濯物や厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は水を含みやすく重くなります。また、フリースなど水を含みにくい洗濯物は、片寄りを防ぐため1枚だけで洗濯しないで、ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 ●水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで本体の水平を調節してください。→(据付説明書 P.11)	確認後 を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた
08 ふたがロック されません	
09 ふたのロックが 解除されません	▶ スタート/一時停止 を押して 一時停止 ▶ ふたを閉めてください。 ▶ 確認後 ▶ スタート/一時停止 を押して 運転開始
0A 脱水されません	▶ スタート/一時停止 を押して 一時停止 ▶ ●排水ホースを正しく取り付けてください。 ●「C2」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水異常や泡が多量に発生しているときは、一度すすぎを行い脱水してください。→(P.31) ▶ 確認後 ▶ スタート/一時停止 を押して 運転開始

08
 電源プラグを抜き差ししても「F○」が繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→(P.54)

お困りのとき つづき

こんな音がしたとき

次のような場合に発生する音は、故障ではありません。



マークの音は、ホームページからサンプル音が試聴できます。
(音は水道水圧、洗濯物の量、本体の設置環境などにより異なります)



2025 bw

こんな音がしたときは		音の原因(故障ではありません)	
洗いまたはすすぎをしているとき	ジュジュ	給水中の音です。 ・給水圧が高いと、音が大きくなる場合があります。 水栓(蛇口)を少ししばって給水量を調節してください。	音
	カチッ・カチッ	内部の駆動機構が作動している音です。 ・洗濯物の量や布質、大きさなどによって音が大きくなる場合があります。	音
	カチャ・カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。	音
	カラカラ・コトコト	内部のギヤの音です。	—
脱水しているとき	シャーシュワシュワ	脱水運転中に「自動槽洗い」が作動している音です。	音
	ピュー・ヒュー	モーターの運転音です。 ・脱水のとき、洗濯・脱水槽の回転が段階的に加速、減速するため、音が大きくなる場合があります。	音

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください
① 本体・振動・音	本体からニオイがする	ゴム製品などのニオイがすることがありますが、使用するにつれて、ニオイはなくなります。気になる場合は、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.40) 洗濯・脱水槽に石けんかすやカビや菌が発生すると、ニオイの原因になります。 ・使用しないときは、ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意してください) ・汚れやニオイが気になるときは、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.40) ・洗濯・脱水槽を乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.40) 排水口に糸くずなどが詰まっている場合は、お手入れをしてください。→(P.38)
	本体内部に物を落とした	床面に落ちていない場合は、使用を中止し、修理を依頼してください。→(P.54)
	運転終了後に水滴が付く(ふたの裏側や衣類投入口周辺)	洗濯・脱水運転中に飛びはねた水滴や、「自動槽洗い」運転時のシャワー水が付着したものです。 気になる場合は、タオルなどでふき取ってください。
	ボタンを押しても受け付けない	一時停止後、運転が完全に停止するまでは、次の操作を受け付けない場合があります。約10秒待ってから、再度操作してください。
	振動や騒音が気になる	水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで本体の水平を調節してください。→(据付説明書P.11)
		ふたを開けて、目視できる範囲で洗濯・脱水槽内に、硬貨やヘアピンなど異物が残っていないことを確認してください。
		洗濯物が片寄っていないことを確認してください。 一時停止ボタンを押したあと、洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。スタートボタンを押すと運転が再開されます。
② 給水口・給水	給水されない	水栓(蛇口)が開いていることを確認してください。
		スタート後、ふたを閉めてから給水までに時間がかかる場合があります。ふたが開いていると給水されません。
		給水口のフィルターにごみが詰まっている場合は、お手入れをしてください。→(P.39)
		水道や給水ホースが凍結していないことを確認してください。→(P.50)
	給水ホースから水漏れする	水栓(蛇口)のねじやワンタッチつぎでの緩み、さびや傷などがあると水漏れに至るおそれがあります。→(据付説明書P.12)
	(バケツなどで水を入れるとき)水がたまらない	電源が入っていることを確認してください。 電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。
	水が抜ける	洗濯・脱水槽に約10L以下の水が入ったまま、電源またはスタートボタンを押すと入っていた水を排水する場合があります。
		「おしゃれ着」「毛布」コースの場合は、槽回転を制御するために、あらかじめ水が入っているといくらか排水します。

お困りのとき つづき

こんなときは		ここを確認してください
③ 排水口・排水	排水口の周りが泡であふれている、ぬれている	洗剤や漂白剤を入れ過ぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり、泡があふれるおそれがあります。 洗剤や漂白剤は、表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
④ ふた	ふたが開かない	電源を入れ、ふたのロック表示を確認してください。→(P.9) ・  が点灯中は、チャイルドロックが設定されているため、ふたは開けられません。 運転を一時停止させてから、  を3秒以上押して、  を消灯させてください。 ・  が点灯中は、ふたにロックがかかっているため、ふたが開けられません。 一時停止ボタンを押して  を消灯させてください。 ・ 運転の途中で電源が切れた場合は、ふたがロックされたままの状態です。電源を入れ、  が消灯するとふたは開けられます。  が点灯している場合は、チャイルドロックを解除してください。
⑤ 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	工場出荷時に動作確認のため使用した残水や結露した水分が、洗濯・脱水槽や排水ホースに残っている場合があります。
	洗濯・脱水槽が変色する	水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色する場合があります。気になる場合は、市販のステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
	洗濯・脱水槽内のプラスチック部品が変色する	色落ちしやすいものを洗濯すると、洗濯・脱水槽内のプラスチック部品に色移りする場合がありますが、機能上問題ありません。
	バランスリングの上部に水が溜まっている	給水時にバランスリングの上部に水が溜まる場合がありますが、異常ではありません。脱水運転時に排水されます。

本体の運転動作

こんなときは		ここを確認してください
⑥ 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡の発生を抑える「注水すすぎ」に変更されます。洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
		洗濯物の片寄りが起こると、洗濯物をほぐすため「注水すすぎ」に変更されます。
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	最終脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。
	脱水が足りない	脱水の時間設定を長くしてください。
	風脱水運転ができない	洗濯・脱水槽に水が入っていると運転しません。 洗濯・脱水槽内の水を排水してください。→(P.31)
	洗い運転中に洗濯・脱水槽が停止している(運転が停止している)	運転中は「洗い」の時間表示が点滅しています。点滅していることを確認してください。 ・「毛布」コースは、傷みを防ぎながら洗うため、運転が停止しているように見える場合があります。 ・「おしゃれ着」「槽洗浄」コースは、つけおきをする行程があるため、運転が停止しているように見える場合があります。
⑦ 運転時間	運転中に停電した	- ふたがロックされたままの状態が終了します。 停電復帰後に電源を入れ、が消灯するとふたが開けられます。 - 停電復帰後は、自動的に運転は再開されません。 電源を入れ、運転をやり直してください。 - 予約運転待機中に停電したときは、予約運転は取り消されます。 停電復帰後に再度予約運転を設定してください。
	運転時間が長い	洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。
		洗濯運転の途中で洗濯物を追加すると、最初に自動計測された洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。
		脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。
		「おいそぎ」コースで手動設定をしていると、運転時間が長くなる場合があります。
		「注水すすぎ」を設定すると、「ためすすぎ」よりも使用水量が増えるため、給水時間が長くなる場合があります。

お困りのとき つづき

操作パネルの表示内容 [「CO」などが表示されたとき→(P.42)]

こんなときは		ここを確認してください
⑧ 水量表示・洗剤量(目安)表示	水量表示が自動で切り替わる	洗濯・脱水槽に、水が入っている状態でスタートすると、洗濯物の量が自動計測されないため、自動で一番高い水量になります。 洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を開始してください。→(P.31) または、水量を手動で変更してください。→(P.30)
	水量表示が自動設定されたが、水量が少ない	「水量を多めにする」を設定してください。→(P.35)
	洗濯物の量が少なくても、洗剤量(目安)表示が多めに表示される	下記の場合は、洗濯物の量が多めに自動計測されます。 ・湿気を多く含んでいる洗濯物 ・ぬれている洗濯物 ・厚手の洗濯物(重いため) 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。 ・「水量を多めにする」を解除してください。→(P.35) ・「手造り」コースで水量を設定して運転していませんか。 「手造り」コースは設定した運転内容が記憶されます。お好みに合わせて設定を変更してください。→(P.30)
	洗濯物の量が多くても、洗剤量(目安)表示が少なめに表示される	モーターのなじみの影響により、洗濯物の量が少なめに表示される場合があります。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。 化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。 ・「水量を多めにする」を設定してください。→(P.35) ・「手造り」コースで水量を設定して運転していませんか。 「手造り」コースは設定した運転内容が記憶されます。お好みに合わせて設定を変更してください。→(P.30)
	脱水運転後に残時間が点滅する	洗濯物を「ほぐし脱水」しているときの表示です。→(P.10) 標準洗濯容量の6～7割以下で洗濯した場合、最終脱水終了後にかくはん翼が回転し、洗濯物をほぐすための動作を自動で行います。 一時停止ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。
⑨ 残時間表示	残時間が変わる(途中で増減する)	残時間は運転途中に補正されるため、運転の途中で表示が増える、または減る場合があります。

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは		ここを確認してください
⑩ 衣類に洗剤残りがあ る (白いものが残る)		洗剤を洗濯・脱水槽に直接入れると、溶け残るおそれがあります。 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。→(P.16)
		石けん(天然油脂)は、洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れないでください。 石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。→(P.17)
		水温が低いと洗剤が溶けにくいことがあります。
		洗剤残りが気になる場合は、下記をお試しく下さい。 ・洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18) ・「水量を多めにする」を設定してください。→(P.35) ・すすぎ回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」を設定してください。→(P.30) ・粉末合成洗剤を液体洗剤に替えてお試しく下さい。

こんなときは	ここを確認してください
⑪ 糸くずが気になる	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちやすいため、下記をお試しください。 ・「水量を多めにする」を設定してください。→(P.35) ・「注水すすぎ」を設定してください。→(P.30)
	洗濯・脱水槽の内部に、たい積した固形の汚れ(糸くずなどの固まり)により、洗濯物に糸くずが付着することがあります。 「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してから洗濯することをおすすめします。→(P.40)
	市販の糸くず防止用洗濯ネットを使用して洗濯することをおすすめします。 市販の糸くず防止用ネットには、洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 洗濯物の間に洗剤や糸くずが残ったままになる場合があります。
⑫ 汚れ落ちがわるい	洗濯物を入れ過ぎていないことを確認してください。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。→(P.20)
	洗剤を洗濯・脱水槽に直接入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。 ・洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18) ・洗剤が少な過ぎると、汚れ落ちがわるくなります。 ・石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。→(P.17)
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは洗い運転の時間を長く設定してください。→(P.30)
	フリースなど水を含みにくい洗濯物は浮いてしまい、洗い残しや汚れ落ちがわるくなる場合があります。また、洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。 洗濯・脱水槽の半分程度に洗濯物の量を減らしてください。
⑬ 色移りや変色が気になる	取扱絵表示を確認してください。 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗濯してください。 また、長時間のつけ置きはお避けください。
⑭ 衣類のニオイや黒ずみ、黄ばみが気になる	繰り返しの洗濯で、柔軟剤や石けんかすなどが衣類や洗濯・脱水槽に蓄積し、ニオイや黒ずみ、黄ばみの原因になることがあります。 これらは洗剤、柔軟剤の種類を変えたり、漂白剤を併用することで改善することがありますので、順番にお試しください。 ・現在、中性の洗剤をお使いの場合は、弱アルカリ性(粉末合成洗剤)をお試しください。 ・消臭、抗菌効果が記載されている洗剤、柔軟剤をお試しください。 ・酸素系漂白剤を併用してください。粉末タイプ(弱アルカリ性)を推奨します。 ※容器に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。 投入量は、表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
	運転設定で改善が見込めるのは下記の通りです。 ・ニオイ、黒ずみが気になる場合： すすぎ回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」を設定してください。→(P.30) ・ニオイ、黄ばみが気になる場合： 洗い時間を長く設定してください。→(P.30)
	使いかたで改善が見込めるのは下記の通りです。 ・洗剤は洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)、柔軟剤は柔軟剤投入口に適量を入れてください。→(P.16) 投入する場所が違ったり、適量を入れなかった場合は、ニオイや黒ずみ、黄ばみの原因になります。 ・ぬれた洗濯物を洗濯・脱水槽内に入れたままにせず、早めに取り出してください。 ニオイの原因になります。 ・ニオイや黒ずみ、黄ばみが気になる場合は、洗剤や漂白剤に記載のつけおき方法をお試しください。
⑮ 風脱水を設定したのに乾きがわるい	タイマー式(定時間)のため、衣類の量・種類、気温・湿度・室内の換気状態、設置環境によって、水分の飛ばし具合に差が出ます。足りない場合は追加運転してください。

もしものとき

給水ホース内の水抜きをするとき(引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)

給水ホース内の水を抜く	1	排水ホースが排水口に差し込まれていることを確認し、水栓(蛇口)を閉める
	2	 を押し、電源を入れる
	3	 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
	4	 を押し、約1分間運転する すぐに給水動作が始まり、給水ホース内の残水が洗濯・脱水槽に入ります。
	5	 を押し、運転を一時停止する
	6	 を押し、電源を切る
	7	給水ホースを外し、下に向ける 残水が垂れる場合があるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。
洗濯・脱水槽の水を抜く	8	 を押し、電源を入れる
	9	 を押し、脱水「1分」を設定して運転する→(P.31) 洗濯・脱水槽と排水ホース内の残水が排水されます。

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

もしも凍結したとき

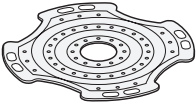
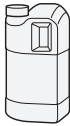
1	給水ホースを外し、お湯(約40℃)につける
2	お湯(約40℃)を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する
3	給水ホースをつなぎ、水栓(蛇口)を開ける
4	 を押し、電源を入れる
5	 を押し、放置する(給水弁を解凍します) 通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(20分程度)
6	 を押し、電源を切る
7	次の点を確認する 電源を入れ、「脱水」を押し、脱水「1分」→(P.31)を設定してスタートし、排水するか確認してください。 ※確認できない場合は、1～6を始めからやり直してください。

別売り部品

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品
取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

パーツショップはこちら



毛布コースで洗濯するとき お洗濯キャップ MO-F95 	糸くずフィルターが破損したとき 糸くずフィルター (1個) NET-KV90F-001 
洗濯物のニオイが気になるときや、 洗濯・脱水槽のニオイ、汚れが気になるとき 洗濯槽クリーナー SK-1500 (防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL) 	

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本 体

型 式	BW-G70M
電 源	100V、50-60Hz共用
標 準 洗 濯 容 量	7.0kg
標 準 脱 水 容 量	(乾燥状態での布質量)
標 準 水 量	50L (標準コース)
標 準 使 用 水 量	95L (標準コース)
定 格 消 費 電 力	220W (50-60Hz)
洗 濯 方 式	うず巻式
水 道 水 圧	0.03~0.8MPa {0.3~8kgf/cm ² }
外 形 寸 法	幅577mm×奥行586mm×高さ980mm
質 量	約32kg

アフターサービスなど



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

保証とアフターサービス (よくお読みください)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】 (本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】 7年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
---	--

(設計上の標準使用期間とは)

- ・ 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件

日本産業規格 JIS C9921-4による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz-60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03~0.8MPa	
	給湯・給水温度	20℃±15℃	
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年	

注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

長期使用製品安全表示制度 窓口(製品情報や使いかたに関するご相談窓口)

TEL 0120-3121-11 携帯電話 050-3155-1111(有料)

■受付時間 9:00~17:30(月~金) (土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)

《発信者番号通知のお願い》「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

保証書（裏表紙）

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.54)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

●車両、船舶に搭載して使用された場合。

●理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検



長年ご使用の洗濯機の点検を！

ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手)
- こげくさいニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとピリピリ電気をを感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- 運転が途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- そのほかの異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。

ご使用
中 止

このような症状の
ときは、故障や事
故防止のため、電
源を切り、コンセ
ントから電源プラ
グを抜いて販売店
に点検・修理をご
相談ください。

保証とアフターサービス つづき

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのとき」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」など各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら



※下記の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。
電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111 (有料)
FAX 050-3135-2134 (有料)

■受付時間：9:00～17:30 (月～金)
(土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。
24時間、修理のご依頼ができる
「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間：9:00～18:00 (月～土)
9:00～17:00 (日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくと、スマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

① コードを読み取る



登録は
こちら

② 画面の案内に従って 家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式
や製造番号が必要です。
製品本体の銘板をご確認
ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■日立家電メンバーズクラブのパスワード変更手順

① 上記のコードを読み取る

② 「メニュー」を開いて「パスワードの再設定」からパスワードを変更する

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引になります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で
商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

※上記内容は予告なく変更する場合があります。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいて
ください。サービスを依頼さ
れるとき、お役に立ちます。

ご購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金
(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのとき」→(P.42～49)に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

1.型式：製品本体の銘板を確認してください

2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修性能部品の保有期間

日立全自動電気洗濯機の補修性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立全自動電気洗濯機 保証書 出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年
※お客様	お名前 様 ご住所 〒 電話
※販売店	住所・店名 電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」→(P.54)にご連絡ください。
(ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

- ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にできない場合には、「修理に関するご相談窓口」→(P.54)にご相談ください。
- 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 日立全自動電気洗濯機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するご相談窓口」→(P.54)にお問い合わせください。

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

◎日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68

詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。